

資料

- 資料1 生涯学習課 令和元年度事業報告・・・・・・・・・・ P. 1～P. 5
- 資料2 令和元年度 事業別・市町村別実施一覧・・・・・・・・ P. 6
- 資料3 関係各課 令和2年度 年間事業計画
- 生涯学習課・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 7～P. 9
 - 学校安全対策課・・・・・・・・・・ 別添資料
 - 小中学校課・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 10～P. 14
 - 保健体育課・・・・・・・・・・・・ P. 15～P. 17
 - 児童家庭課・・・・・・・・・・・・ P. 18～P. 21
- 資料4 令和2年度 事業別・市町村別実施一覧・・・・・・・・ P. 22
- 資料5 地域学校協働活動推進事業等に関する進捗管理票・P. 23～P. 24
- 資料6 地域学校協働本部事業に関する取組状況調査まとめ
P. 25～P. 31
- 資料7 放課後子ども教室・児童クラブの取組状況調査まとめ
P. 32～P. 36
- 資料8 学び場人材バンクの現況・・・・・・・・ P. 37～P. 41

令和元年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等実績報告（概要）

1 推進委員会の実施

■第1回

【開催日】令和元年11月14日（木）

【内容】平成30年度実績報告、令和元年度中間報告等

■第2回

【開催日】令和2年2月17日（月）

【内容】令和元年度事業報告（実績見込）、令和2年度事業計画等

2 研修会等

(1) 全体研修会及びブロック別研修会及び地域コーディネーター研修会

■高知県地域学校協働活動研修会（全体研修会）

【開催日】令和元年9月6日（金）

【会場】いの町総合保健福祉センター 大会議室

【内容】参加者85名、満足度83%

【基調講演】

演題 「学校と地域との連携・協働の推進に向けて」

講師 志々田 まなみ 総括研究官（国立教育政策研究所生涯学習政策研究部）

【実践発表及び質疑】

野中 道八 氏（宿毛市立松田川小学校長・松田川小学校地域学校協働本部）

竹内 満 氏（越知町立越知小学校長・越知町地域学校協働本部）

■高知県地域学校協働活動ブロック別研修会

【開催日及び会場】

東部会場：令和2年2月12日（水）香南市夜須公民館

参加者104名 満足度79.4%

中部会場：令和元年11月13日（水）日高村立日高中学校

参加者63名 満足度100%

西部会場：令和2年1月16日（木）黒潮町立三浦小学校

参加者42名 満足度75.2%

高知市会場：令和2年1月24日（金）高知市青年センター（アスパルこうち）

参加者29名 満足度100%

■高知県地域コーディネーター研修会（全3回）

【講演】演題 「地域学校協働活動と地域コーディネーターに期待されること」

講師 生重 幸恵 理事長（NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク）

【ワークショップ】地域ボランティアの探し方、コーディネートの実際

【グループによる情報交換】

第1回：令和元年6月17日（月）いの町総合保健福祉センター

（参加者91名、満足度80%）

第2回：令和元年8月30日（金）四万十市立中央公民館

（参加者34名、満足度80%）

第3回：令和元年9月5日（木）安田町文化センター

（参加者44名、満足度85%）

■高知県社会教育実践交流会（参加者228名、満足度97%）

【開催日】令和2年1月18日（土）

【会場】高知県立大学池キャンパス

【内容】◆記念講演 一人になるまでどう生きるか、一人になったらどう生きるか
-生き残る女性をどう支えるか-

◆講師 月刊生涯学習通信『風の便り』編集長 三浦 清一郎 氏

◆インタビュー・ダイアローグ

登壇者：三浦 清一郎氏

高知県青年団協議会事務局長 大崎 博士 氏

高知県連合婦人会 大崎 章代 氏
高知大学地域協働学部 野水 愛 氏

◆実践発表 8分散会 24事例

発表テーマ：〔地域づくり〕〔防災〕〔PTA活動〕〔青年団活動〕〔子育て支援〕〔障害者の生涯学習〕〔図書支援員の取組〕〔婦人会活動〕〔公民館活動〕〔人権教育〕〔早寝早起き朝ごはん〕〔社会教育委員活動〕〔スポーツ応援〕〔消費者教育〕〔健康教育〕〔生涯スポーツ〕

(2) 放課後子ども教室推進事業及び放課後児童クラブ推進事業に係る支援員等研修

①放課後子ども総合プラン推進事業に係る支援員等研修

・安全・防災(参加者217名、満足度88.6%)

【開催日及び会場】

東部会場：令和元年6月6日(木) 田野町ふれあいセンター

西部会場：令和元年6月13日(木) 四万十町役場

中部会場：令和元年6月18日(火) 高知青少年の家

【内 容】 ◆講義：「備えて守る 命を!暮らしを!」

講師：株式会社フタガミ 防災アドバイザー 楠瀬 淳司 氏

・防犯対策(参加者147名、満足度88.9%)

【開催日及び会場】

東・中部会場：令和元年7月9日(火) 県立青少年センター

西部会場：令和元年7月12日(金) 四万十市立中央公民館

【内 容】 ◆講義：「高知県の状況ほか」

ロールプレイ：「不審者等が侵入した時の対応策」

講師：高知県警察本部生活安全部生活安全企画課

・児童虐待防止(参加者185名、満足度86.8%)

【開催日及び会場】

東・中部会場：令和元年12月13日(金) 県立青少年センター

西・中部会場：令和2年1月24日(金) 須崎市立市民文化会館

【内 容】 ◆講義：「児童虐待への対応のポイント～見守り・気づき・つなぐために～」

講師：高知県中央児童相談所 宗光 加代 氏

・子どもの発達と発達障害への理解を促進するステップアップ研修会

【開催日】令和元年10月1日(火)、10月31日(木)、11月19日(火)

【申込数】120名(第3回目までの参加延人数286名、1回あたりの平均参加者数95名、平均満足度90.9%)

【会 場】高知青少年の家

【内 容】各回とも次のテーマに沿って講義及びグループ協議を実施

第1回 「作業療法士による発達障害児の理解と支援」

第2回 「発達って・・・なに？」

第3回 「チャレンジ：子どもの見方!」

【講 師】第1回 川崎リハビリテーション学院 森川 芳彦 氏

第2回、第3回 社会福祉法人 ぷらうらんど

川田 米實 氏、山下 かのう 氏

②放課後児童支援員認定資格研修(受講者84名、うち修了者77名)

【開催日】令和元年10月14日(月・祝)、10月27日(日)、11月24日(日)、12月1日(日)

【会 場】高知青少年の家

【目的】「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」(平成26年厚生労働省令第63号)に基づく、児童クラブに従事する放課後児童支援員として、必要最低限の知識及び技能の習得とそれを実践する際の基本的な考え方や心得を認識することを目的とした講義等を、1日あたり4科目(1科目90分)、計4日間、1回実施。

【講師】NPO法人日本放課後児童指導員協会(委託)

③子育て支援員研修 放課後児童コース(受講者30名、うち修了者30名)

【開催日】令和元年9月7日(土)、9月8日(日)

【会場】高知青少年の家

【目的】地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、放課後児童クラブ等に従事することを希望する者に対し、多様な子育て支援分野に関して必要となる知識や技能等を修得するため、これらの支援の担い手となる子育て支援員の資質の確保を図ることを目的とした講義等を、1日あたり3科目(1科目90分)、計2日間実施。

【講師】岡山大学 准教授 中山 芳一 氏

④「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した家庭教育支援を行うファシリテーター養成研修会(参加者数18名、認定者15名、満足度95%)

【開催日】基礎編：令和元年10月4日(金)

活用編：令和元年10月11日(金)

実践編：令和元年10月24日(木)

【会場】高知県立青少年の家 大集会室

【内容】基礎編：『子どもの心を開くコミュニケーションの仕方を学ぶ“体験型講演会”』

講師 NPO法人ハートフルコミュニケーション代表理事 菅原 裕子 氏

活用編：プログラムの概要、アイスブレイク、プログラム体験

実践編：受講者によるファシリテーター体験と演習

⑤「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した講座

実施回数20回 参加者合計536名 派遣ファシリテーター33名

| 日時 | 申込者 | 対象 | 人数 | 内容 |
|-------------------------|-------------|------------------|-----|-----------------------------|
| 4月4日(木) 14:30~16:10 | 香美市福祉保健センター | 保護者 職員 | 90名 | 子どもの生活向上について 早ね早おき朝ごはん講座 |
| 4月28日(日) 14:00~15:00 | 北川小中学校 | 生徒(小5~中3)・保護者・職員 | 69名 | スマホと生活習慣 —早ね早おき朝ごはん講座— |
| 5月18日(土) 16:00~17:00 | 野市小学校 | 保護者 | 13名 | ふりかえろう・・・子どもとの接し方 |
| 5月25日(土) 10:00~11:00 | 足摺岬保育園 | 保護者 | 10名 | 子どもは生き生きしてる? |
| 6月5日(水) 10:00~11:00 | 大柝保育園 | 保護者 | 9名 | 子育てのイライラとうまく付き合う親になろう |
| 6月19日(水) 13:00~14:00 | 本山保育園 | 4才保護者 | 9名 | 子育てのイライラとうまく付き合う親になろう |

| | | | | |
|-------------------------|-------------------|----------------|-----|----------------------------|
| 6月23日(日) 14:00~15:00 | 三原小学校 | 保護者 職員 | 29名 | 子どもの規範意識をどうや って育てるの？ |
| 7月11日(木) | 福祉交流プラザ | 子ども食堂スタッフ 等 | 21名 | 子育ての不易流行を考える |
| 8月8日(木) | のいちふれあいセン ター | 子ども食堂スタッフ 等 | 26名 | 子どもや子育てを応援する 一員としてできること |
| 10月27日(日) | 新庄小学校 | 保護者・教職員 | 30名 | 子どもとの接し方と生活習 慣について |
| 10月30日(水) | 本川へき保育園 | 保護者・教職員 | 6名 | 子どもとの接し方と生活習 慣について |
| 11月6日(水) | 子育て支援センター なかよし | 職員・支援員 | 16名 | 親への接し方・子育てア ドバイス |
| 11月8日(金) | 岡豊保育園 | 保護者・教職員 | 46名 | 子どもは生き生きしてる？ |
| 11月11日(月) | 四万十市文化セン ター | 子ども食堂開設希望 者 | 6名 | 子どもたちにしてあげたい こと |
| 11月18日(月) | 江の口特別支援 | 保護者・教職員 | 14名 | 基本的な生活習慣 |
| 11月26日(火) | 本山町プラチナンタ ー | 子ども食堂開設希望 者 | 5名 | 子どもたちにしてあげたい こと |
| 12月7日(土) | 高知会館 | PTA | 80名 | 子育ての不易流行を考える |
| 12月12日(木) | 須崎市 | 子ども食堂開設希望 者 | 5名 | 子どもたちにしてあげたい こと |
| 12月18日(水) | 馬路保育所 | 保護者、職員 | 10名 | 子育てのイライラとうまく 付き合う親になろう |
| 2月7日(金) | 浦ノ内保育園 | 保護者、職員 | 36名 | 子育てのイライラとうまく 付き合う親になろう |

(3) その他

- ・高知県版「地域学校協働本部」への展開に向けた実施校における取組
3要件①充実した地域学校協働活動の実施
②学校と地域との定期的な協議の場の確保
③民生・児童委員の参画による見守り体制の強化
20市町村60校(小学校45校、中学校15校)で設定(R2.3現在)
- ・民生・児童委員への地域学校協働本部の周知・参画要請
→参画率98.4%(令和元年度地域学校協働本部事業取組状況調査)
- ・県小中学校長会や県小中学校PTA連合会、県社会福祉協議会、県民生委員児童委員協議会連合会、社会教育関係団体との協力支援体制の強化により、地域学校協働本部の設置促進と内容の充実を推進
- ・令和元年度PTA・教育行政研修会における実践発表及び意見交換会等の実施
【安芸地区】 令和元年5月25日(土) 【幡多地区】 令和元年6月30日(日)
【吾川地区】 令和元年7月13日(土) 【香美・香南地区】 令和元年7月6日(土)
【高岡地区】 令和元年7月27日(土) 【土長南国地区】 令和元年8月24日(土)
【高知市】 中止(新型コロナウイルス対応) (参加者数 749名)

- ・地域学校協働本部事業及び放課後子ども総合プラン推進事業（放課後子ども教室、放課後児童クラブ）に関する取組状況調査の実施（9月）
- ・市町村訪問等
 - 地域学校協働本部関係ヒアリング（10/9～11/8、33市町村1学校組合）
 - 放課後子ども教室及び放課後児童クラブ関係ヒアリング（8/26～10/3 全市町村）
- ・高知県公民館連絡協議会
 - 総会及び第1回研修会（8/1）
 - 高知県公民館研究大会（10/23）
 - 第2回研修会（1/18）（※高知県社会教育実践交流会）
- ・高知県社会教育委員会
 - 第1回 令和元年5月28日（火）
 - 第2回 令和元年7月31日（水）
 - 意見交換会 令和元年9月17日（火）
 - 中間報告会 令和元年11月27日（水）
 - 第3回 令和2年2月5日（水）

テーマ：地域全体で子どもたちの成長を支える社会教育のあり方について
 ～「厳しい環境にある子どもたち」を社会教育の視点から支える方策～

| 市町村名 | 地域学校協働活動 | | | | | | 地域未定 小中学校課 | 放課後子ども総合プラン(小学校) | | | 家庭教育 支援事業 | 外部人材を 活用した教 育支援活動 事業 |
|---------|----------|-------|--------|------------|----|-----------------|---------------|------------------|-------|-------|--------------|-------------------------------|
| | 本部数 | 実施学校数 | | | | | | 児童 クラブ | 子ども教室 | | | |
| | | 小学校 | 中学校 | 義務教育 学校 | 高校 | その他 (幼 保) | | | 生涯学習課 | 小中学校課 | | |
| 1 室戸市 | 7 | 6 | 5 | | | 1 | 1 | 2 | 5 | 1 | | |
| 2 安芸市 | 10 | 8 | 2 | | | | | 4 | 9 | | | |
| 3 南国市 | 4 | 13 | 4 | | | | | 15 | 3 | | ○ | |
| 4 土佐市 | 11 | 9 | 3 | | | | 3 | 8 | 8 | 6 | | |
| 5 須崎市 | 11 | 8 | 5 | | | | | 6 | 4 | | ○ | |
| 6 宿毛市 | 12 | 9 | 5 | | | | | 2 | 6 | | ○ | |
| 7 土佐清水市 | 1 | 6 | 1 | | | | | 1 | 6 | | | |
| 8 四万十市 | 15 | 14 | 11 | | | | | 14 | 8 | | ○ (高土佐) | |
| 9 香南市 | 9 | 7 | 4 | | | | | 10 | 3 | | | |
| 10 香美市 | 9 | 7 | 3 | | | 1 | | 8 | 3 | | | ○ |
| 11 東洋町 | 1 | 2 | 2 | | | | | | | | | |
| 12 奈半利町 | 1 | 2 | 1 | | | 1 | | 1 | 2 | | | |
| 13 田野町 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | | 1 | | ○ | |
| 14 安田町 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | 1 | | 2 | | | |
| 15 北川村 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 1 | 1 | ○ | |
| 16 馬路村 | 1 | 2 | 2 | | | | | | 1 | | ○ | |
| 17 芸西村 | 1 | 1 | 1 | | | 2 | | 1 | 1 | | ○ | |
| 18 本山町 | 1 | 2 | 1 | | | | | 1 | 2 | | ○ | |
| 19 大豊町 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 3 | | | |
| 20 土佐町 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 1 | | ○ | |
| 21 大川村 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 1 | | ○ | |
| 22 いの町 | 7 | 7 | 4 | | | | | 7 | 2 | | ○ | |
| 23 仁淀川町 | 1 | 3 | 2 | | | | | | 3 | | ○ | |
| 24 中土佐町 | 3 | 3 | 3 | | | 1 | | 1 | 2 | | | |
| 25 佐川町 | 5 | 4 | 2 | | | | | 2 | 3 | | | |
| 26 越知町 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | | | ○ | |
| 27 柳原町 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| 28 日高村 | 1 | 2 | 1 | | | | | 1 | 2 | | ○ | ○ |
| 29 津野町 | 2 | 3 | 2 | | | | | | 3 | | ○ | |
| 30 四万十町 | 15 | 12 | 4 | | | | | 1 | 12 | | | |
| 31 大月町 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| 32 三原村 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 1 | | | |
| 33 黒潮町 | 1 | 8 | 2 | | | | 2 | | 4 | | | |
| 34 学校組合 | (1) | (1) | (1) | | | | | 1 | | | | |
| 35 高知市 | 22 (38) | 19 | 2 (17) | 1 (2) | | | | 98 | 41 | | | |
| 36 県立 | 6 | | | | | 6 | | | | | | |
| 事業実施合計 | 167 | 167 | 82 | 1 | 6 | 8 | 7 | 185 | 145 | 8 | 16 | 2 |
| 合計 | (184) | 168 | (98) | (2) | 6 | 8 | 7 | 185 | 145 | 8 | 16 | 2 |

※学校支援の()内の数字は、高知市版地域学校協働本部実施校16校及び一財対応の学校組合2校を含む。

令和 2 年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等の年間事業計画

1. 事業の総合的なねらい

地域住民等の参画による地域の実情に応じた取組を有機的に組み合わせて、学校に対する多様な協力活動や、学習活動等を通じて地域のつながり・絆を強化し、地域の活性化を図る取組、放課後等に子どもたちの安全・安心な活動場所を確保して学習や様々な体験・交流活動の機会を提供する放課後等支援、保護者への学習機会の提供や相談対応などの家庭教育支援等の教育支援活動を実施し、子どもたちの社会性・自主性・創造性等の豊かな人間性を涵養するとともに、地域社会全体の教育力の向上を図り、地域の活性化や子どもが安心して暮らせる環境づくりを推進する。

2. 重点取組

- (1) 市町村担当者、地域学校協働活動推進員等、学習支援員、協働活動支援員、協働活動サポーター、放課後児童支援員等の力量アップを目的とした各種の研修会を開催し、情報交換・共有の場とする。
- (2) 各教育事務所及び高知市に配置している学校地域連携推進担当指導主事とともに、コミュニティ・スクールや地域学校協働本部の設置促進と活動内容の充実を図る。
- (3) 子どもたちの見守り機能をさらに発揮するため、より多く、より幅広い層の地域住民や団体等に、きめ細かく密接に関わっていただく形をつくるなど、学校と地域がパートナーとして子どもたちを見守り育てる高知県版地域学校協働本部の取組を推進する。
- (4) 「親の育ちを応援する学習プログラム」の普及・啓発を図るとともに、ファシリテーターを養成する研修会を実施する。
- (5) 事業実施市町村への訪問やアンケート等により、事業の効果や課題について調査を行い、事業を検証するとともに、市町村が実施する運営委員会や研修会に参加し、円滑な事業運営を支援する。

3. 事業計画

(1) 推進委員会

| 時期 | 内 容 |
|-------|--|
| 11 月 | 【開催日】令和 2 年 11 月 18 日 (水) 【内 容】令和元年度事業実績及び令和 2 年度事業中間報告 |
| 1 月下旬 | ・令和 2 年度事業総括 ・令和 3 年度事業に向けて |

(2) 研修会等

① 全体研修会、地域コーディネーター研修会及びブロック別研修会

| 時期 | 内 容 |
|----------------|--|
| 7 月 | 高知県地域学校協働活動研修会 (全体研修会) ※コロナ禍のため開催中止 |
| 10 月 ~ 11 月 | 高知県地域コーディネーター研修会 (全 3 回) 【講演】演題 「これからの地域と学校 -今私たちができること-」 講師 竹原 和泉 代表理事 (NPO法人まちと学校のみらい) 【グループによる情報交換】 【ワークショップ】コロナ禍も踏まえ、現在停滞している取組、これから新たに始めてみたい取組について 第 1 回：令和 2 年 10 月 19 日 (月) いの町総合保健福祉センター (参加者 67 名、満足度 78%) 第 2 回：令和 2 年 10 月 20 日 (火) 土佐西南大規模公園ふるさと総合センター (参加者 32 名、満足度 81%) 第 3 回：令和 2 年 11 月 5 日 (木) 安田町文化センター (参加者 58 名、満足度 83%) |
| 11 月 ~ 2 月 | 高知県地域学校協働活動ブロック別研修会 【開催日及び会場】 中部会場 : 令和 2 年 11 月 10 日 (火) 津野町立中央小学校 東津野 B & G 海洋センター 西部会場 : 令和 3 年 2 月 12 日 (金) 三原村中央公民館 (予定) 高知市会場 : 令和 3 年 1 月 アスパルこうち (予定) 東部会場 : 令和 3 年 2 月 16 日 (火) 高知県立青少年センター |
| 1 月 | 高知県社会教育実践交流会 【開催日及び会場】令和 3 年 1 月 16 日 (土) 土佐市複合文化施設つな一で ・記念講演 ・クロストーク ・事例発表 |

②放課後子ども総合プラン推進事業に係る支援員等研修

・新型コロナウイルス感染症対策（参加者 108 名）

【評 価】満足度：大変良かった 45.4%、良かった 54.6%、良くなかった 0%

今後役に立つ内容か：とてもそう思う 52.6%、そう思う 47.4%、そう思わない 0%

【開催日及び会場】

東部会場：令和 2 年 10 月 23 日（金） 安田町文化センター

西部会場：令和 2 年 10 月 27 日（火） 宿毛市立中央公民館

中部会場：令和 2 年 10 月 30 日（金） 高知青少年の家

【内 容】 ◆体験：「フェイスシールド作成」

講師：特定非営利活動法人 高知県生涯学習支援センター
学び場人材バンク 片山 博司 氏

◆講義：「新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理について」

講師：高知県教育委員会事務局保健体育課

◆グループワーク（情報交換）

・発達障害への理解（12 月）

※ 2 会場（東・中部、西・中部）で開催予定

・防災（1 月～2 月）

※ 3 会場（東、中、西部）で開催予定

③放課後児童支援員認定資格研修（10 月～12 月）

【開催予定日及び会場】

令和 2 年 10 月 25 日（日）、11 月 15 日（日）、11 月 29 日（日）、

12 月 6 日（日） 高知青少年の家

【受講者数】95 名

【目 的】「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」（平成 26 年厚生労働省令第 63 号）に基づく、児童クラブに従事する放課後児童支援員として、必要最低限の知識及び技能の習得とそれを実践する際の基本的な考え方や心得を認識することを目的とした講義等を、1 日あたり 4 科目（1 科目 90 分）、計 4 日間、1 回実施。

【講 師】NPO 法人日本放課後児童指導員協会（委託）

④子育て支援員研修 放課後児童コース

【開催予定日】令和 2 年 12 月 19 日（土）、12 月 20 日（日）

【会 場】高知青少年の家

【目 的】地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、放課後児童クラブ等に従事することを希望する者に対し、多様な子育て支援分野に関して必要となる知識や技能等を修得するため、これらの支援の担い手となる子育て支援員の資質の確保を図ることを目的とした講義等を、1 日あたり 3 科目（1 科目 90 分）、計 2 日間実施予定。

【講 師】岡山大学 准教授 中山 芳一 氏

⑤「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した家庭教育支援を行うファシリテーターフォローアップ研修会（17 名、満足度 88.8%）

【開催日】令和 2 年 9 月 2 日（水）

【会 場】高知県立高知青少年センター 青少年ホール

【内 容】『エニアグラム～自分と子どもの気質を学ぼう～』

講師 NPO 法人ハートフルコミュニケーション代表理事 菅原 裕子 氏

⑥「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した講座（10月31日現在）
 実施回数6回 参加者63名 派遣フォシリテーター8名

| 日時 | 申込者 | 対象 | 人数 | 内容 |
|-----------|----------------------|-----------|-----|-----------------------|
| 7月11日（日） | うららか保育園 | 保護者 職員 | 9名 | 子育てのイライラとうまく付き合う親になろう |
| 8月25日（火） | 足摺岬保育園 | 保護者・職員 | 10名 | 子育てのイライラとうまく付き合う親になろう |
| 8月27日（木） | きらら清水保育園 | 保護者・職員 | 13名 | 子育てのイライラとうまく付き合う親になろう |
| 9月9日（水） | いの町地域子育て支援センターぐりぐら広場 | 職員 | 11名 | 子育ての不易流行を考える |
| 9月16日（水） | 三原村子育て支援センターまんま | 保護者・職員 | 12名 | 子育てのイライラとうまく付き合う親になろう |
| 10月21日（木） | 本川へき地保育園 | 保護者・職員 | 8名 | 「対話」の子育てをしませんか |

(3) その他

- ・高知県版地域学校協働本部への展開に向けた実施校における取組
 - 3要件①充実した地域学校協働活動の実施
 - ②学校と地域との定期的な協議の場の確保
 - ③民生・児童委員の参画による見守り体制の強化
- ・県小中学校長会や県小中学校PTA連合会、社会教育関係団体等との協力支援体制の強化により、地域学校協働本部の設置促進と内容の充実を推進
- ・令和元年度PTA・教育行政研修会における実践発表及び意見交換会等の実施
 - 【安芸地区】令和2年5月23日（土）中止
 - 【幡多地区】令和2年7月5日（日）中止
 - 【吾川地区】令和2年6月27日（土）中止
 - 【高岡地区】令和2年6月20日（土）中止
 - 【香美・香南地区】令和2年7月4日（土）中止
 - 【土長南国地区】令和2年8月23日（日）中止
 - 【高知市】 未定
- ・地域学校協働本部事業及び放課後子ども総合プラン推進事業（放課後子ども教室、放課後児童クラブ）に関する取組状況調査の実施（9月）

| | 市町村名 | 小学校(43校) | 中学校(25校) | 義務教育学校(2校) |
|-------------|-----------|---|--|---------------|
| 東部 (20校) | 安芸市(1校) | 赤野小(H28.4.1) | | |
| | 京浜町(4校)※ | 甲浦小(R2.4.1) 野根小(R2.4.1) | 甲浦中(R2.4.1) 野根中(R2.4.1) | |
| | 北川町(2校)※ | 北川小(R2.4.1) | 北川中(R2.4.1) | |
| | 香南町(3校) | 赤岡小(H30.4.1) 野市小(H31.4.1) | 赤岡中(H31.4.1) | |
| | 香美市(10校)※ | 香長小(H30.4.1) 舟入小(H30.4.1) 楠目小(H30.4.1) | 香北中(H30.4.1) 大栃中(H29.4.1) 鏡野中(H31.4.1) | |
| | | 片地小(H28.4.1) 大宮小(H30.4.1) 大栃小(H29.4.1) 山田小(H31.4.1) | | |
| 南国市(6校) | | 奈路小(H19.4.1) 白木谷小(H25.4.1) 長岡小(H31.4.1) 後免野田小(R2.4.1) 岡豊小(R2.4.1) | 薦ヶ池中(H30.4.1) | |
| | | 土佐町(2校)※ | 土佐町小(H25.4.1) | 土佐町中(H25.4.1) |
| | 大川町(2校)※ | 大川小(H24.4.1) | 大川中(H24.4.1) | |
| 中部 (36校) | いの町(5校) | 伊野南小(H25.4.1) 神谷小(H27.4.1) 伊野小(R2.4.1) | 伊野南中(H27.4.1) 神谷中(H27.4.1) | |
| | 須崎町(1校) | 安和小(H29.4.1) | | |
| | 日高町(3校)※ | 日下小(H25.6.19) 能津小(H30.4.1) | 日高中(H25.7.12) | |
| | 越知町(2校)※ | 越知小(H27.4.1) | 越知中(H27.4.1) | |
| | 津野町(3校) | 葉山小(H28.9.16) 中央小(H31.4.1) | 東津野中(H31.4.1) | |
| | 佐川町(2校) | 尾川小(H28.4.1) | 尾川中(H28.4.1) | |
| | 栲原町(2校)※ | 栲原小(H28.4.1) | 栲原中(H28.4.1) | |
| | 中土佐町(6校)※ | 久礼小(H27.4.1) 大野見小(H27.4.1) | 久礼中(H19.4.1) 大野見中(H22.4.1) | |
| | | 上ノ加江小(H27.4.1) | 上ノ加江中(H25.4.1) | |
| | 四万十町(2校) | 米奥小(H21.5.12) 影野小(H28.4.1) | | |
| 西部 (10校) | 四万十市(2校) | | 西土佐中(H27.4.1) 藤岡中(H26.4.1) | |
| | 宿毛市(1校) | 宿毛小(H23.4.1) | | |
| | 黒潮町(5校) | 拳ノ川小(H19.4.1) 三浦小(H28.2.1) 田ノ口小(H28.2.1) | | |
| | | 南郷小(H31.4.1) 入野小(H31.4.1) | | |
| | | 三原町(2校)※ | 三原小(H31.4.1) | 三原中(H31.4.1) |
| 高知市(4校) | | 潮江中(H26.4.1) 愛宕中(H26.4.1) | 土佐山学舎(H28.4.1) 行川学園(H28.4.1) | |

※は、域内全小・中学校をコミュニティ・スクールとしている市町村
赤字は、令和2年度にコミュニティ・スクール導入

令和2年度 コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)導入状況

資料 2

令和2年7月現在 (小中学校課)

| | 市町村名 | 令和2年度 学校数 (小中学校) | 市町村別 | | | | |
|----|-------|---------------------|-------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------|-----|
| | | | ① | ② | ③ | ④ | |
| | | | 学校運営協議会 (導入済み) | 学校運営協議会の 予定・検討 設置 | 学校運営協議会の 予定・検討 設置 | 学校運営協議会の 類似の仕組み | |
| | | | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 小学校 | 中学校 |
| 1 | 学校組合 | 2 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 |
| 2 | 室戸市 | 11 | 0 | 4 | 9 | 1 | 1 |
| 3 | 安芸市 | 10 | 1 | 1 | 10 | 0 | 0 |
| 4 | 南国市 | 19 | 6 | 17 | 17 | 8 | 3 |
| 5 | 土佐市 | 12 | 0 | 12 | 12 | 0 | 0 |
| 6 | 須崎市 | 13 | 1 | 13 | 13 | 0 | 0 |
| 7 | 宿毛市 | 15 | 1 | 14 | 14 | 0 | 0 |
| 8 | 土佐清水市 | 7 | 0 | 0 | 7 | 6 | 1 |
| 9 | 四万十市 | 25 | 2 | 1 | 18 | 0 | 0 |
| 10 | 香南市 | 11 | 3 | 11 | 11 | 0 | 0 |
| 11 | 香美市 | 10 | 10 | 10 | 10 | 0 | 0 |
| 12 | 東洋町 | 4 | 4 | 4 | 4 | 0 | 0 |
| 13 | 奈半利町 | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 14 | 田野町 | 2 | 0 | 3 | 3 | 0 | 0 |
| 15 | 安田町 | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 16 | 本山町 | 3 | 0 | 2 | 3 | 0 | 0 |
| 17 | 大豊町 | 2 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 |
| 18 | 土佐町 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 19 | いの町 | 12 | 5 | 8 | 12 | 4 | 3 |
| 20 | 仁淀川町 | 5 | 0 | 0 | 5 | 3 | 2 |
| 21 | 中土佐町 | 6 | 6 | 6 | 6 | 0 | 0 |
| 22 | 佐川町 | 6 | 2 | 6 | 6 | 0 | 0 |
| 23 | 越知町 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 24 | 梶原町 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 25 | 津野町 | 5 | 3 | 5 | 5 | 0 | 0 |
| 26 | 四万十町 | 17 | 2 | 3 | 15 | 10 | 4 |
| 27 | 大月町 | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 28 | 黒潮町 | 10 | 5 | 10 | 10 | 0 | 0 |
| 29 | 北川村 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 30 | 馬路村 | 4 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 |
| 31 | 芸西村 | 2 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 32 | 大川村 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 33 | 日高村 | 3 | 3 | 3 | 3 | 0 | 0 |
| 34 | 三原村 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 35 | 高知市 | 58 | 4 | 4 | 4 | 39 | 15 |
| | | 292 | 70 | 156 | 226 | 72 | 30 |

導入率23.5% (昨年)20.5%

【新】コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）推進事業

資料3

小中学校課

事業概要

平成29年4月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、これまで任意であった学校運営協議会の設置が努力義務となったことを受け、各市町村（学校組合）教育委員会に対し、所管の小中学校への学校運営協議会の設置に関する効果的な支援を行うことで、学校と地域の連携・協働による教育活動の充実を図り、「地域とともにある学校づくり」を推進する。

期待される効果

- ◎保護者や地域住民等が学校運営に参画することで、地域全体で子どもたちを見守り育てる体制が構築され、教員が子どもたちと向き合う時間の確保につながるなど、学校と地域との協働体制が確立される。
- ◎地域住民を中心に人材の発掘確保につながり、地域学校協働本部等との連携の推進により学校の教育活動及び体制の充実につながる。

現状・課題

- 本県でコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）導入率は20.5%（20市町村教育委員会、60校）であり、地域学校協働本部整備を導入している学校の割合（92.4%）に対して低い。
【コミュニティ・スクール導入校数】（令和元年12月1日現在）
・小学校：36校、中学校：22校、義務教育学校：2校
- 各小中学校及び市町村（学校組合）教育委員会において、コミュニティ・スクールに対する必要性や効果への認識が不十分である。
【今後、コミュニティ・スクールの導入（拡充）の予定あり、または導入（拡充）に向けて検討中】の教育委員会（「コミュニティ・スクールの導入・推進状況等について」文部科学省調査より）（令和元年9月1日現在）
・小学校：7市町村教育委員会、中学校：5市町村教育委員会

実施内容

(1) コミュニティ・スクール推進事業費補助金

目的：域内全小中学校に学校運営協議会を設置する
補助率：国1/3 県1/3 市町村1/3

*補助対象

- ①コミュニティ・スクール推進協議会の設置等経費
- ②コミュニティ・スクールの運営や学校種間調整、分野横断的な活動の総合調整など総括的な立場で調整等行う人材（CSディレクター）経費
- ③先進校視察や研修会等の実施にかかる経費

(2) 他課との連携による推進体制の構築

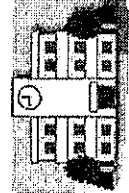
- ◆コミュニティ・スクールの導入推進に向けて管理職等への研修会の実施（1回）
- ◆コミュニティ・スクール未導入の市町村への情報発信・周知
 - ・先進的に運営している市町村の好事例を冊子にして配付
- ◆各研修会や協議会等への相互参加（随時）、合同担当者会の実施（年間4回）

生涯学習課・高等学
校課・幼保支
援課
等

事業目標

- 2023（令和5）年度までに全ての市町村（学校組合）教育委員会において、管内の小中学校にコミュニティ・スクールが導入される。
- 地域学校協働本部等との協働による学校運営の工夫・改善の実践を県内に広く普及する。

【検証方法】「コミュニティ・スクールの導入・推進状況等について」（文部科学省調査）



- 市町村教育委員会
- 協議会の設置
 - 委員の任命
 - 適正な運営を確保

意見を反映 ↑ ↓ 意見



全ての学校で地域とともにある学校づくりを展開

R5 全ての小中学校に導入

R3 全市町村で導入あるいは導入の検討

R2 人材育成・体制整備

R1 人材育成・設置計画

令和2年度 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）推進事業

「地域とともにある学校づくり研修会」アンケートから

○本日の研修内容について

| 選 択 | 人 数 | % | 備 考 |
|-----------|-----|-------|-----|
| ア あった | 62人 | 63.3% | |
| イ 概ねあった | 36人 | 36.7% | |
| ウ あまりなかった | 0人 | 0% | |
| エ なかった | 0人 | 0% | |

選 択 し た 理 由

《ワークショップ》

- ・地域の方とのつながりを深める手段について、他校から具体的な例を聞くことができた。
- ・各校がどう進めているのか、どう取組を進めていくのか知ることができた。
- ・同じ町内の管理職で話をしたことでコミュニティ・スクールの共有につながった。
- ・中学校区で「目指す子供像」を共有することが弱いと感じていたので、「子どもはみんなで育てる」という意義が高まるよう教職員とも協議の場をもっていきたい。ワークショップで、いろいろな意見を聞くことができ参考になった。
- ・小中、地域で組織や取組についての共有ができた。
- ・「必要な力」を話し合い、考え方の理由を聞いて参考になった。
- ・講師の先生の説明のあと、同じ町の方々とワークショップをしたことで町の目指しているふるさとキャリア教育につながる話、協議ができた。
- ・演習で方向性を確認した。
- ・他校が実施されている取組の共有により、自校の取組を見直す視点を得た。
- ・ワークショップで、地域に「人材バンク」があることが分かってよかった。
- ・管内の学校、教育委員会とじっくりと協議できる貴重な時間となった。
- ・人とのつながりは、AIの時代になっても大切なキーワードになると思う。

《学校運営協議会》

- ・基本的な事柄が理解できた。運営協議会の在り方に加え、これまでもっていた誤解も解消できた。
- ・学校運営協議会のメンバーについて、どうしていくべきか知ることができた。
- ・規則の詳しい説明を学べた。
- ・協働組織として持続していくための基礎が明確になった。
- ・コミュニティ・スクールを立ち上げるまでのキーワードや、基本的に押さえておかなければならないポイントや言葉をたくさんいただいた。
- ・コミュニティ・スクールのイメージが少しずつ形となって確認できるようになってきた。地域や保護者の力を借りて様々な教育活動を行っているので、それらの活動をつなげていきたい。
- ・これまで「承認」を決裁型で捉えていたことに気付いた。
- ・決裁型の承認よりも、具体的内容についての話し合いの承認の大事さに気付いた。
- ・令和5年度までに導入するうえでの方向性が見えた。
- ・メンバーの構成や役割、熟議、ボランティア登録カード等、今後の取組に生かしていきたい。
- ・自校で行っているコミュニティ・スクールの課題が明確になった。
- ・今年度学校運営協議会を立ち上げるにあたり、今の組織を活用して、どのようなメンバーで、どのような取り組みをすればいいか具体的にイメージすることができた。

＜地域学校協働活動と学校運営協議会＞

- ・地域学校協働活動とCSの明確な違いを理解できた。
- ・地域学校協働活動を生かしながら次年度以降のコミュニティ・スクール導入へ見通しをもつことができた。
- ・既存の組織から変化させ、運営協議会へシフトしていきたい。

＜地域＞

- ・人口規模の小さい、高齢化率の高い地域だからこそより密着し取組ができる。

＜全体＞

- ・講話の内容がわかりやすいものだった。
- ・具体的な内容についてイメージが膨らみ、今後に生かせる。
- ・「今のこどもたち」「未来のこどもたち」のために「みんなで」「つなぐ」という取組にすごく納得した。
- ・委員会として、小中連携を進めるための取組をもう一度見直していかななくてはいけないと思った。
- ・一つの方向性を示していただいた。

○今後の研修内容について

| 選 択 | 人 数 | % | 備 考 |
|--|-----|-------|-----|
| ア 県全体の取組状況の説明 | 19人 | 19.4% | |
| イ コミュニティ・スクールの導入に向けた取組事例 | 49人 | 50.0% | |
| イ コミュニティ・スクールの先進的実践事例 | 63人 | 64.3% | |
| エ その他（具体的内容について下の記述欄にお書きください。） | 6人 | 6.1% | |
| （エ その他） 理 由 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域によって取組方法が違うので、規模別、地域別の取組を元にした研修会の実施。 ・コミュニティ・スクールとそのメリット、地域学校協働活動とそのメリット ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的取組 ・今回の講師の先生による研修を継続的に行う（悉皆で回数を重ねる）。現場の教職員は具体的に理解していないし、誤解していることがほとんどではないかと思う。 ・管理職、地域の理解よりも教職員の理解が必要。研修会に一人でも多く参加できるように、また、研究主任、〇年次研などでも、1コマに入れてコミュニティ・スクールに対する理解を進めてほしい。 ・東みよし市のコミュニティ・スクールの取組を知りたい。 | | | |

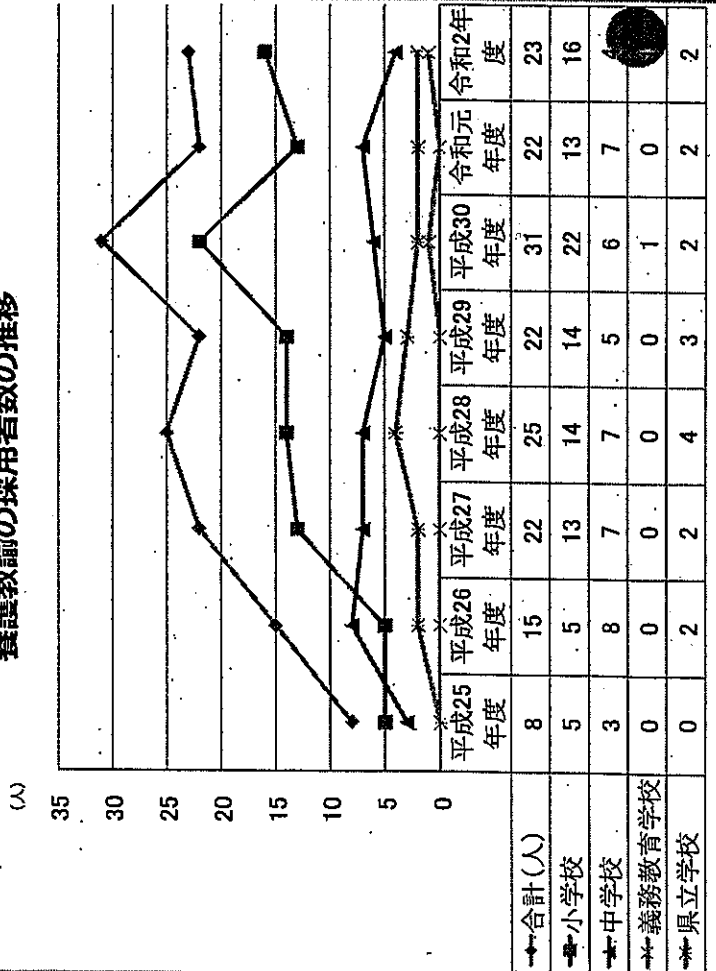
高知県スクールヘルスリーダー派遣事業

一目的

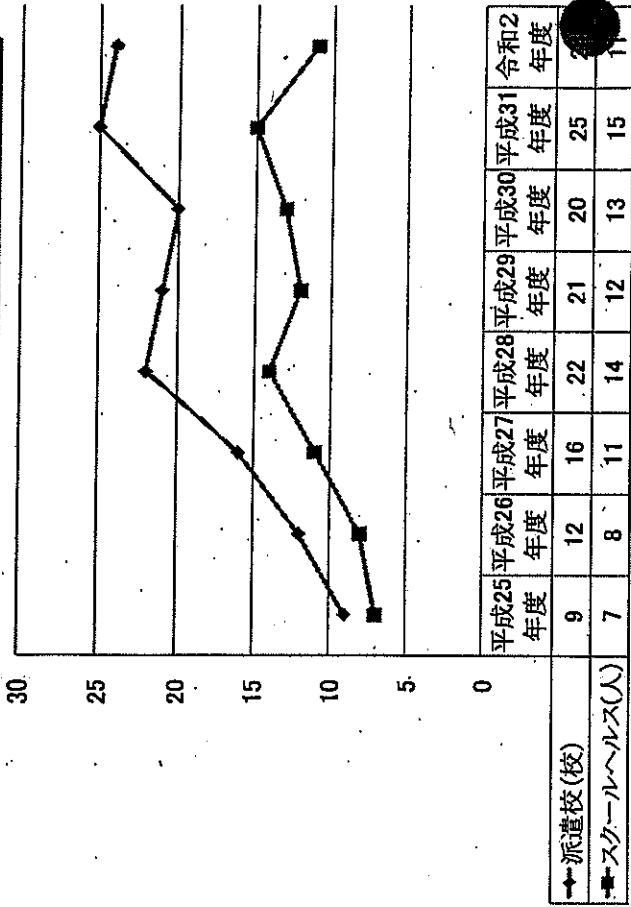
経験豊かな退職養護教諭を「スクールヘルスリーダー」に委嘱して、経験の浅い養護教諭が配置されている学校（新規採用養護教諭配置校、複数配置校は除く）又は養護教諭未配置校へ派遣し、校内での研修や個別の対応が求められる子どもへの対応方法等の指導を実施し、子ども達が抱える現代的課題に適切に対処できる環境を整える。



養護教諭の採用者数の推移



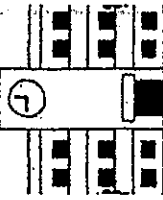
派遣校のスクールヘルス



令和元年度

高知県スクールヘルスリーダー派遣事業

派遣期間：令和元5月1日～令和2年2月28日



スクールヘルスリーダー15名を派遣

未配置校：16校

(派遣回数：延べ207回)

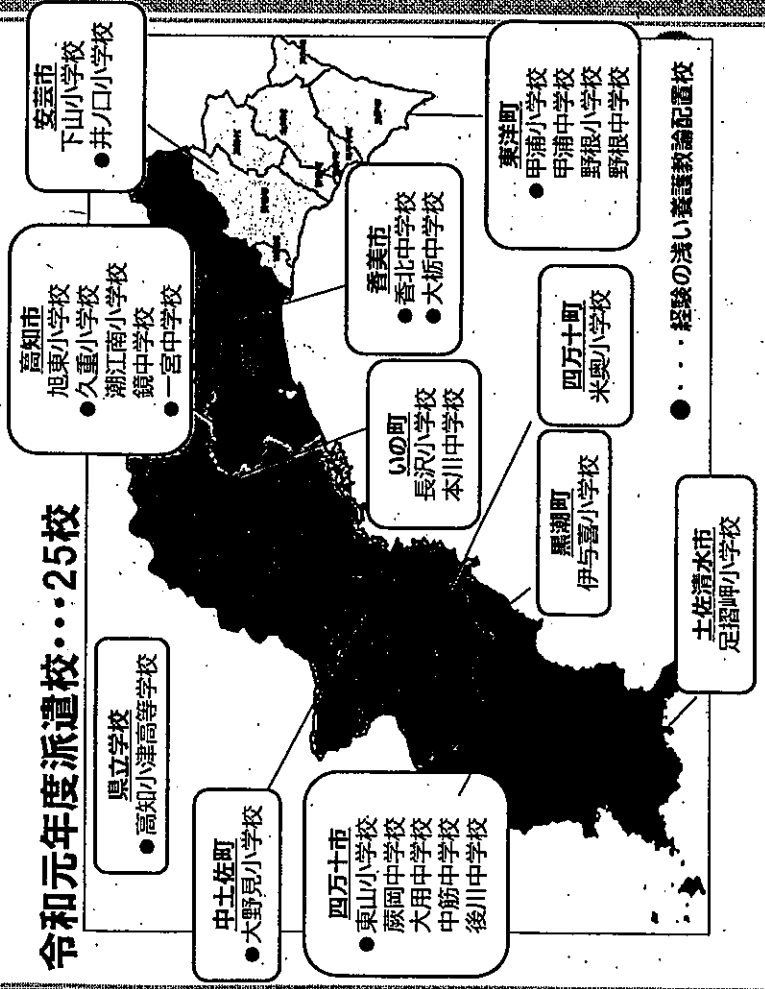


経験の浅い養護教諭配置校：9校

(派遣回数：延べ85回)

※講師配置校は未配置校と位置付ける。

令和元年度派遣校・・・25校



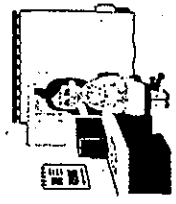
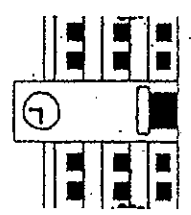
令和2年度 高知県スクール・ホールリーダー派遣事業

派遣期間：令和2年5月1日～令和3年2月28日

スクール・ホールリーダー11名を派遣

未配置校・・・18校
(派遣回数：15回～20回/校)

経験の浅い養護教諭配置校・・・6校
(派遣回数：10回/校)



※講師配置校は未配置校と位置付ける。

派遣前と派遣後 (経験の浅い養護教諭配置校)

児童生徒だけでなく教員との関係性を深めて連携することを意識するようになった。

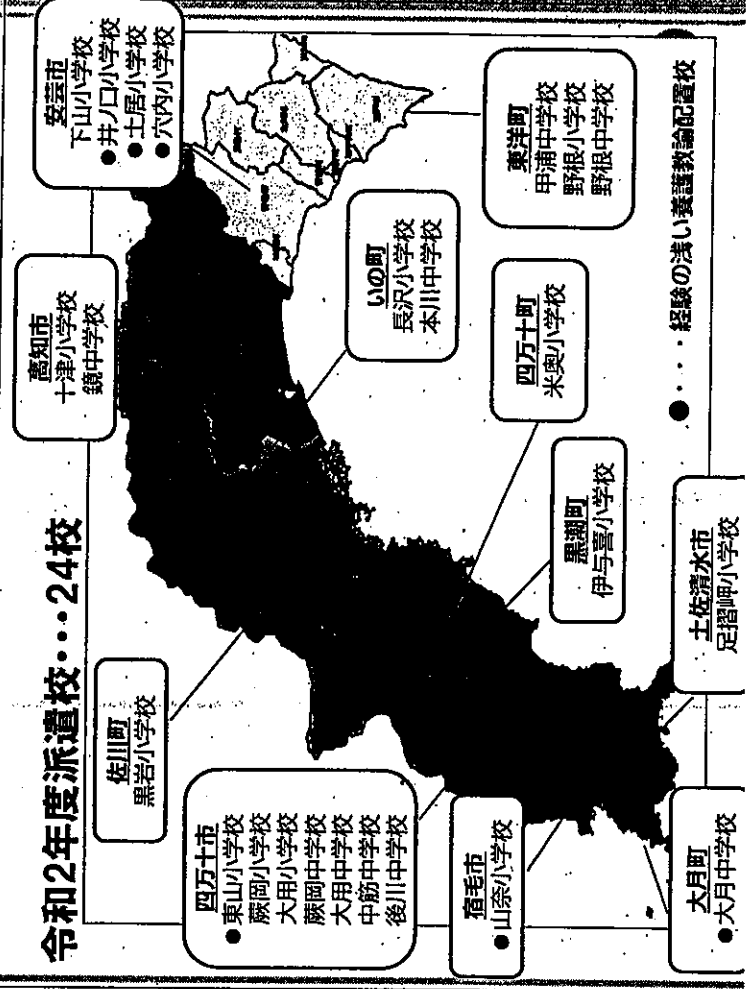
スクール・ホールリーダーの指導から、児童の興味関心を引く掲示物が作成できた。

経験が豊富で、自分の方が知らないことに対して丁寧に指導助言いただけただけで、保護室経営の見直しにつながった。

児童や保護者との関わり方の具体について、少しずつ自信が湧いてきた。

執務にあたり困難に感じていたことが、指導してもらったことにより改善していった。

令和2年度派遣校・・・24校



食育推進支援事業(食事提供活動支援事業)実施状況

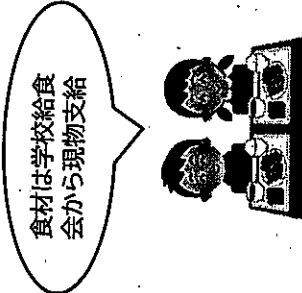
<事業目的>

望ましい生活習慣の基礎となる朝食摂取を推進し、児童生徒の実践する力を育成するために、学校と地域等が連携した家庭へのアプローチや地域を巻き込んだ取組を行い、ボランティアによる食事提供活動の充実を図る。

平成31年度(8団体・10校)

※新規

| 市町村名 | 安芸市 | 香南市 | 香美市 | 中土佐町 | 宿毛市 | 高知市 | 旭小 | |
|------|--|--|--|---|---|---|---|---|
| 実施団体 | 安芸市食生活改善推進協議会 | 赤岡小学校 黒潮の子ども応援隊 | 大橋小・中 物部地域 学校協働本部 | 上ノ加江小学校 支援地域本部 | 久礼中学校 運営協議会 | 小筑紫中 宿毛済済協 栄喜女性部 | 神田小 あさひ 朝こはん食堂 | |
| 実施回数 | 4回 | 9回 | 2回 | 3回 | 3回 | 5回 | 10回 | |
| 実施人数 | 100円徴収 | 100名 | 徴収なし | 75名 | 183名 | 130名 | 100円徴収 | |
| 実施内容 | 朝食を欠食する児童をなくすため、事前に全校生徒に申込みを配布し希望をとる。気になる生徒は学校から声をかけてもらう。 | 食のバランス、朝食の大切さを体感し、調理体験を重ねながら自立を目指す。全校児童を対象に希望者を募る。参加してもらいたい児童には個別に声をかける。 | バランス良く朝ごはんを食べると、1日のスタートがしつかりきれるということを原簿生徒、教職員が実感できた。 | PTAが協力し全児童に参加を呼びかける。学校、家庭、地域が連携した取組とすることができた。 | 開催後に「ごはんのみそ汁」を朝食に食べると、バランスがよいという現状を改善するたため。 | 毎回栄養教諭から朝食の大切さや栄養バランスについて指導しており、生徒からは朝食の大切さが分かれた。今後の朝食が1品のみの生徒は、自らもう一品追加できるような指導や、お便りなどでフォローしていきたい。 | 朝食を食べる習慣をつけること、大勢で朝食を食べる元気になることを目的として実施する。全校児童に文書を配布し希望を募る。 | 朝食を取っていない児童が約1割(40名)いる。その児童達への栄養補給と友人と朝食を共にする楽しさを味わえる機会とする。 |
| 成果 | 子ども達からの感想の中で、ポラテアと一緒に調理することを、食の切り方を学んだり、自宅でもしてみたという意見があった。 | 前日の準備に児童が参加し、調理体験をするなど、学びながら自立を目指す活動ができた。 | 保護者にお便りを発行し、活動の共有ができた。 | ポラテア、学校、地教協が連携しながら事業が実施できており、市内への取組の普及が期待できる。 | | | | 朝食をとることの大切さや、大勢の人と一緒に食事をしなからる楽しさ等を実感してもらえた。 |



総計 4回・延べ1,619名

令和2年度(7団体・9校)

| 市町村名 | 安芸市 | 香美市 | 中土佐町 | 宿毛市 | 高知市 | |
|------|---|--|-----------------------|---|--|---|
| 実施団体 | 安芸市食生活改善推進協議会 | 大橋小・中 物部地域 学校協働本部 | 上ノ加江小学校 支援地域本部 | 小筑紫中 宿毛市立小筑紫PTA | 湘江南 地域連合会 | |
| 実施回数 | 4回 | 2回 | 3回 | 5回 | 6回 | |
| 実施人数 | 100円徴収 | 徴収なし | 75名 | 130名 | 100円徴収 | |
| 実施内容 | 望ましい生活習慣の基礎となる朝食摂取を推進し、実践する力を育成する。伝食食、防災食、たーの作業を生徒からもらうなど | バランスのとれた朝食について、子どもや保護者へ啓蒙する。参加して国に呼びかける。参加して国に家庭へのアプローチ(担任の声かけ、当日参加の責務など)。 | 朝食を一緒に用意し、朝食の大切さを伝える。 | PTAを中心に取組を進め、簡便で時間をかけずにできる「朝ごはん」を保護者とともにも考え、生徒の家庭における朝食の改善を目指す。 | 朝食を取っていない児童が約1割(40名)いる。その児童達への栄養補給と友人や教員、地域の方との朝食を共にする楽しさを味わえる機会とする。 | 厳しい環境にある子どもを対象として実施する。これまでの夏休みと冬休みの実施の他、平日(月・木)と春休みも事業展開する。 |
| 成果 | | | | | | |

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、実施を中止・延期している団体あり。

伝食食(ちりめん井、ナススタキ)
防災食(カレーライス、豆とひじきご飯)

●要養形成・未就園児童を対象に、よりよい親子関係の構築を目標として、対象施設等へ母子保健分野に精通した専門職（助産師等）を派遣し、胎児期からの子育て相談や講話などを行う。

| No. | 実施施設 | 市町村 | 実施日 | 時間 | 参加人数 子ども 大人 | 実施場所※ |
|-----|---|------|-----------|-------------|----------------|-------|
| 1 | スマイルパーク 香南市立野市幼稚園 (香南市立野市幼稚園地域子育て支援センター) | 高知市 | 5月18日(木) | 10:30~12:30 | 9 12 | ③ |
| 2 | 子育てセンターなかよし 香南市立須原保育所 (香南市立須原保育所子育て支援センター) | 香南市 | 5月22日(水) | 10:00~11:30 | 17 15 | ① |
| 3 | 子育てセンターなかよし 大塚保育園 (地域子育て支援センター「なかよしひろば」) | 香美市 | 5月28日(火) | 10:00~11:00 | 10 10 | ① |
| 4 | 子育てセンターなかよし 香南市立須原保育所 (香南市立須原保育所子育て支援センター) | 香南市 | 6月4日(火) | 10:00~11:00 | 8 8 | ① |
| 5 | 子育てセンターなかよし 大塚保育園 (地域子育て支援センター「なかよしひろば」) | 南国市 | 6月7日(金) | 9:30~12:00 | 8 9 | ① |
| 6 | 子育てセンターなかよし 佐川町健康福祉センター「なかよしひろば」 十市保育園 どんぐりの森 (地域子育て支援センター「なかよしひろば」) | 佐川町 | 6月11日(火) | 10:00~12:00 | 11 11 | ① |
| 7 | 子育てセンターなかよし 佐川町健康福祉センター「なかよしひろば」 十市保育園 どんぐりの森 (地域子育て支援センター「なかよしひろば」) | 南国市 | 6月19日(水) | 10:00~12:00 | 12 12 | ① |
| 8 | 子育てセンターなかよし 四万十町森川地域子育て支援センター | 四万十町 | 6月20日(木) | 9:50~11:10 | 8 8 | ① |
| 9 | 子育てセンターなかよし 安芸市立須原保育所 (安芸市立須原保育所子育て支援センター) | 南国市 | 6月22日(土) | 10:00~12:00 | 8 6 | ① |
| 10 | 子育てセンターなかよし 地城子育て支援センター「にじいろセンターおこころ」 | 南国市 | 7月28日(金) | 9:00~12:00 | 6 6 | ① |
| 11 | 子育てセンターなかよし 田野町健康福祉センター (中津広域連合) | 田野町 | 8月5日(月) | 9:30~12:00 | 10 8 | ③ |
| 12 | 子育てセンターなかよし 黒潮町地域子育て支援センター | 黒潮町 | 8月8日(木) | 10:00~11:30 | 9 8 | ① |
| 13 | 子育てセンターなかよし 安芸市福祉事務所 (安芸市地域子育て支援センター) | 安芸市 | 8月28日(水) | 10:00~12:00 | 10 11 | ① |
| 14 | 子育てセンターなかよし 子育てセンター「びらふ」 | 香美市 | 9月10日(火) | 10:00~11:30 | 11 12 | ① |
| 15 | 子育てセンターなかよし 本山町子育て支援センター | 本山町 | 9月20日(金) | 9:30~11:30 | 3 3 | ① |
| 16 | 子育てセンターなかよし むろと保育園子育て支援センター | 室戸市 | 11月6日(水) | 9:30~11:30 | 9 12 | ① |
| 17 | 子育てセンターなかよし 土佐町子育て支援センター | 土佐町 | 11月14日(木) | 10:00~11:30 | 11 12 | ① |
| 18 | 子育てセンターなかよし 須崎市子ども子育て支援課 (須崎市子育て支援センター「はっぴいほけっと」) | 須崎市 | 12月9日(月) | 9:50~11:30 | 12 12 | ① |
| 19 | 子育てセンターなかよし 土佐市立蓮池保育園 (土佐市子育て支援センター「なかよし広場」) | 土佐市 | 1月9日(木) | 10:00~12:00 | 5 6 | ① |
| 20 | 子育てセンターなかよし 大豊町 | 大豊町 | <中止> | 10:00~12:00 | - | ② |
| | | | | | 177 | 181 |
| | | | | | 19ヶ所 | |

※対象施設等

- ①高知市以外の高知県内における地域子育て支援センターが主催する子育て家庭が集う場等
- ②地域子育て支援センター「なかよしひろば」が主催する子育て家庭が集う場等
- ③高知県内で活動する子育てサークルなど子育て家庭が集う場等

●家庭教育支援：未就園児童を対象に、各施設において当該地域における子育て家庭を支援することが期待される内容の希望を踏まえたテーマを設定し、講座を行う。

| No. | 実施施設 | 市町村 | 実施日 | 時間 | 参加人数 子ども 大人 | テーマ | 実施場所※ |
|-----|---|------|-----------|-------------|----------------|------------------------|-------|
| 1 | 香南市立赤岡保育園 (香南市立赤岡保育園子育て支援センター) | 香南市 | 5月29日(水) | 10:00~11:30 | 13 13 | 幼児保育 | ① |
| 2 | まざあぐらす スマイルパーク | 香南市 | 6月11日(火) | 9:30~11:30 | 10 10 | 幼児保育 | ③ |
| 3 | スマイルパーク | 高知市 | 6月20日(水) | 10:00~12:00 | 10 12 | 幼児保育 | ③ |
| 4 | 日高村地域子育て支援センター | 日高村 | 6月21日(木) | 10:00~11:30 | 5 5 | 幼児保育 | ① |
| 5 | 子育てセンター「くらりくら」 | 田野町 | 7月1日(月) | 9:30~12:00 | 9 8 | 幼児保育 | ③ |
| 6 | 子育てセンター「びらふ」 | 土佐町 | 10月23日(水) | 10:00~11:15 | 14 14 | 幼児保育 | ① |
| 7 | 子育てセンター「びらふ」 | 南国市 | 10月28日(月) | 10:00~11:00 | 10 10 | 幼児保育 | ① |
| 8 | 子育てセンター「びらふ」 | 香美市 | 11月7日(水) | 10:30~11:30 | 9 8 | 幼児保育 | ① |
| 9 | 安芸市福祉事務所 (安芸市地域子育て支援センター) | 安芸市 | 2月13日(水) | 10:00~12:00 | 12 11 | 幼児保育 | ① |
| 10 | 香美市おれんじ保育園 (香美市おれんじ保育園子育て支援センター) | 香南市 | 5月16日(水) | 10:20~11:20 | 31 25 | リトミック | ① |
| 11 | 香南市立志川みどり保育園 (香南市立志川みどり保育園子育て支援センター) | 香南市 | 6月12日(水) | 10:00~11:00 | 8 8 | リトミック | ① |
| 12 | 仁淀川町地域子育て支援センター | 仁淀川町 | 9月5日(水) | 10:30~11:30 | 12 11 | リトミック | ① |
| 13 | 本山町子育て支援センター | 本山町 | 10月23日(水) | 9:30~10:30 | 5 6 | リトミック | ① |
| 14 | 黒潮町地域子育て支援センター | 黒潮町 | 11月14日(木) | 10:00~12:00 | 5 5 | 絵本の読み聞かせ と講話 | ① |
| 15 | 子育てセンター「なかよし」 大塚保育園 (地域子育て支援センター「なかよしひろば」) | 香美市 | 2月5日(水) | 9:45~11:15 | 14 11 | 読み聞かせ | ① |
| 16 | 子育てセンター「なかよし」 大塚保育園 (地域子育て支援センター「なかよしひろば」) | 南国市 | 5月23日(水) | 9:30~12:00 | 5 40 | 子どもの暮らしと おもしろい関わり | ① |
| 17 | 子育てセンター「なかよし」 須崎市子ども子育て支援課 (須崎市子育て支援センター「はっぴいほけっと」) | 須崎市 | 8月8日(水) | 10:00~11:30 | 9 9 | 子どもの暮らしと おもしろい関わり | ① |
| 18 | 子育てセンター「なかよし」 四万十町森川地域子育て支援センター | 四万十町 | <中止> | 9:50~11:00 | - | 子どもの暮らしと おもしろい関わり | ④ |
| 19 | 子育てセンター「なかよし」 土佐市立蓮池保育園 (土佐市子育て支援センター「なかよし広場」) | 大月町 | 11月20日(水) | 10:00~11:30 | 9 10 | 子どもの暮らしと おもしろい関わり | ② |
| 20 | 子育てセンター「なかよし」 土佐市立蓮池保育園 (土佐市子育て支援センター「なかよし広場」) | 南国市 | 11月18日(水) | 10:00~11:15 | 5 5 | おもしろい関わり | ① |
| 21 | 子育てセンター「なかよし」 お母さん先生の会in高知 | 南国市 | 1月24日(金) | 9:30~12:00 | 10 9 | 子どもの暮らしと おもしろい関わり | ① |
| 22 | 子育てセンター「なかよし」 佐川町健康福祉センター「なかよしひろば」 | 高知市 | 8月4日(日) | 11:00~13:30 | 4 6 | 子育て支援センター 「なかよしひろば」 | ③ |
| 23 | 子育てセンター「なかよし」 土佐市立蓮池保育園 (土佐市子育て支援センター「なかよし広場」) | 佐川町 | 1月30日(水) | 10:00~12:00 | 5 5 | 食育 | ① |
| 24 | 子育てセンター「なかよし」 むろと保育園子育て支援センター | 土佐市 | 2月6日(水) | 10:00~12:00 | 7 8 | 食育 | ① |
| 25 | 子育てセンター「なかよし」 土佐市子育て支援センター「とっこ広場」 | 室戸市 | 6月28日(水) | 10:00~11:20 | 9 10 | 7コマの時間 「なかよしひろば」 | ① |
| 26 | 子育てセンター「なかよし」 土佐市子育て支援センター「とっこ広場」 | 土佐市 | 11月13日(水) | 10:30~11:30 | 9 8 | 防災講習 | ① |
| | | | | | 239 | 267 | 25ヶ所 |

平成31年度「子育て出前講座」実績

| 実施企業 | 内容 | 講師 | 実施日時 | 開催場所 | 参加者 |
|---------|-----------------|--|---------------------------|------------------|----------------------|
| (株)四国銀行 | いまだきパパの育児スタイル | (株)高知放送報道制作局アナウンス部 副部長 井上 琢己 | 令和元年6月1日 10:00～11:10 | (株)四国銀行 5階ホール | 29名 (男性18名、女性11名) |
| (株)高知銀行 | 子どもの発達と事故防止について | 高知県高次脳機能障害支援拠点センター青い空 支援コーディネーター 津野 雅人 | 令和元年7月20日 10:00～12:30 | (株)高知銀行 6階会議室 | 5名 (女性5名) |
| (株)高知銀行 | 幼児期の教育について | 高知県教育委員会幼保支援課専門企画員 (幼児教育・親育ち支援担当) 岡林 律子 | 令和元年11月30日 10:00～12:30 | (株)高知銀行 6階会議室 | 6名 (男性2名、女性4名) |

アンケート抜粋

Qいまだきパパの育児スタイル(6月1日:四国銀行)

- ・育児ストレスの対処法が男女で違うなど、実態調査の結果がとても参考になった。
- ・家族でコミュニケーションを十分図ることが大切であることが再認識できた。井上さんの体験をもとにした子育てが聞けて本当によかったです。
- ・井上アナウンサーの話が参考になった。夫婦間で会話を楽しむよう心掛けたい。
- ・大事なことを改めて認識させられました。
- ・うちプレマnet利用させていただきました。

Q子どもの発達と事故防止について(7月20日:高知銀行)

- ・まだ、子どもが小さいので、これからどんなことが起こるのか未知数ですが、子どもを守ってあげることや教育について学ぶことができました。
- ・腑に落ちたことが沢山ありました。プロセスをほめる。プロセスを細かく分けてほめる箇所を沢山作るということを実践してみます。
- ・参考になりました。他のお母さん方の子育てを聞くことができ良かったです。
- ・とてもわかりやすい講義でした。子どものことだけでなく、自身の怒りのコントロール方法なども勉強になりました。
- ・こういった研修は男性に受講してもらいたいですね。とてもわかりやすかったです。なかなかうまくいかないと思いますが、上手に怒りをコントロールして、子どもたちと過ごしていきたいと思います。

Q幼児期の教育について(11月30日:高知銀行)

- ・たくさん学ぶことがありました。大人の事情だけで子どもを怒ることなどがあったので、これからは、遊びも最後まで付き合ってあげて、色々な発見をしていきたいです。
- ・初めての育児で不明なことや不安なことがありましたが、楽しみながら育児をしていこうと思えるようになりました。
- ・ご自身のご家庭のお話も踏まえながら、温かい口調でお話いただき、内容とてもわかりやすかったです。

令和2年度 子育て講座実施計画

●要養形成:未就園児童を対象に、よりよい親子関係の構築を目指して、対象施設等へ母子保健分野に精通した専門職(助産師等)を派遣し、胎児期からの子育て相談や講話などをを行う。

| No. | 実施施設 | 市町村 | 実施日 | 時間 | 実施場所※ |
|-----|---|------|-----------|-------------|-------|
| 1 | 黒潮町地域子育て支援センター | 黒潮町 | 8月20日(木) | 10:00~11:30 | ① |
| 2 | 本山川町地域子育て支援センター | 本山川町 | 9月2日(水) | 9:15~11:10 | ① |
| 3 | 安芸市福祉事務所 実施場所:安芸市健康ふれあいセンター「元氣館」 | 安芸市 | 9月17日(木) | 9:30~12:00 | ① |
| 4 | 香美市子育てセンターなかよし | 香美市 | 9月29日(水) | 9:30~11:15 | ① |
| 5 | 子育てセンターびらふ | 香美市 | 9月30日(木) | 9:30~11:10 | ① |
| 6 | 土佐町地域子育て支援センター | 土佐町 | 10月14日(水) | 9:50~11:30 | ① |
| 7 | 室戸市立総合児童福祉センター地域子育て支援センター「にわかっ」 実施場所:室戸市健康福祉センター「すくらぶ」 | 室戸市 | 10月20日(火) | 10:00~11:45 | ① |
| 8 | 香南市総合子育て支援センター「にこなん」 | 香南市 | 10月20日(火) | 10:00~11:00 | ① |
| 9 | 四万十町孫川地域子育て支援センター | 四万十町 | 10月21日(水) | 9:50~11:00 | ① |
| 10 | 仁淀川町地域子育て支援センター | 仁淀川町 | 10月22日(木) | 10:10~11:30 | ① |
| 11 | 佐川町子育て支援センター「なかよしひろば」 実施場所:佐川町健康福祉センター「がせがせが(くさば)」 | 佐川町 | 10月27日(火) | 10:00~12:00 | ① |
| 12 | むろと保育園 実施場所:むろと保育園 | 室戸市 | 10月28日(水) | 10:00~11:30 | ① |
| 13 | 子育てサークル「くさくら」 実施場所:地域子育て支援拠点 遊分舎 | 中芸広域 | 11月8日(木) | 9:30~11:30 | ③ |
| 14 | おひさ保育園 実施場所:おひさ保育園「サンサンひろば」 | 須崎市 | 11月12日(木) | 9:30~12:00 | ① |
| 15 | 社会福祉法人和香会 十市保育園 実施場所:地域子育て支援センターとおら どんぐりの森 | 南国市 | 11月18日(水) | 9:40~11:30 | ① |
| 16 | 地域子育て支援センターにいろいろセンターおこら 実施場所:宇佐保育園ホール | 南国市 | 11月20日(金) | 9:30~12:00 | ① |
| 17 | 宇佐保育園子育て支援センターとつこ広場 実施場所:土佐市子育て支援センターなかよし広場 | 土佐市 | 11月19日(水) | 10:00~11:45 | ① |
| 18 | 蓮池保育園 実施場所:土佐市子育て支援センターなかよし広場 | 土佐市 | 11月14日(木) | 10:00~12:00 | ① |
| 19 | 大豊町 実施場所:大豊町健康ふれあいセンター | 大豊町 | 2月5日(金) | 10:00~12:00 | ② |
| 20 | 地域子育て支援センター「カンガルーのおなか」 実施場所:柳原町立図書館「書の上の図書館」 | 柳原町 | 2月18日(月) | 10:00~12:00 | ① |

※対象施設等

①高知市以外の高知県内における地域子育て支援センターが主催する子育て家庭が集う場等

②地域子育て支援センター未設置の高知県内市町村が主催する子育て家庭が集う場等

③高知県内で活動する子育てサークルなど子育て家庭が集う場等

●家庭教育支援:未就園児童を対象に、各施設において当該地域における子育て家庭を支援することが期待される内容の希望を踏まえたテーマを設定し、講座を行う。

| No. | 実施施設 | 市町村 | 実施日 | 時間 | テーマ | 実施場所※ |
|-----|---|------|-----------|-------------|------------------|-------|
| 1 | 地域子育て支援センターにいろいろセンターおこら | 南国市 | 10月20日(火) | 9:30~10:00 | 初年度体育 | ① |
| 2 | 仁淀川町地域子育て支援センター | 仁淀川町 | 11月4日(水) | 10:10~11:30 | 初年度体育 | ① |
| 3 | 子育てセンターびらふ | 香美市 | 11月6日(金) | 9:30~11:10 | 初年度体育 | ① |
| 4 | 須崎市子育て支援センター「はっぴいほけつと」 | 須崎市 | 11月18日(水) | 9:50~11:30 | 初年度体育 | ① |
| 5 | 安芸市福祉事務所 実施場所:安芸市健康ふれあいセンター「元氣館」 | 安芸市 | 2月18日(木) | 9:30~12:00 | 初年度体育 | ① |
| 6 | 子育てサークル「くさくら」 実施場所:地域子育て支援拠点 遊分舎 | 中芸広域 | 12月 | 9:30~11:30 | リトミック | ③ |
| 7 | 香南市総合子育て支援センター「にこなん」 | 香南市 | 1月 | 10:20~11:40 | リトミック | ① |
| 8 | 土佐町地域子育て支援センター | 土佐町 | 11月 | 10:00~11:00 | 親子のコミュニケーションづくり | ① |
| 9 | 大正・十和地域子育て支援センター 実施場所:認定こども園たのの | 四万十町 | 9月8日(火) | 9:30~11:00 | 絵本の読み聞かせ | ① |
| 10 | 黒潮町地域子育て支援センター | 黒潮町 | 11月 | 10:00~11:30 | 絵本の読み聞かせと講話 | ① |
| 11 | 本山川町子育て支援センター | 本山川町 | 11月 | 9:15~10:50 | 絵本の読み聞かせ(親子対象) | ① |
| 12 | 吾国保育園子育て支援センターおひさま | 南国市 | 1月 | 9:30~12:00 | 読み聞かせ | ① |
| 13 | 室戸市立総合児童福祉センター地域子育て支援センター「にわかっ」 実施場所:室戸市健康福祉センター「すくらぶ」 | 室戸市 | 1~2月 | 9:45~11:45 | 読み聞かせ | ① |
| 14 | 四万十町孫川地域子育て支援センター | 四万十町 | 10~11月 | 9:50~11:00 | 子どもの育ちとおもちゃの関わり等 | ① |
| 15 | 大月町保健介護課 実施場所:地域包括支援センター | 大月町 | 10~11月 | 9:50~11:30 | 子どもの育ちとおもちゃの関わり | ① |
| 16 | 蓮池保育園 実施場所:土佐市子育て支援センターなかよし広場 | 土佐市 | 2月 | 10:30~12:00 | 子どもの育ちとおもちゃの関わり | ① |
| 17 | 香美市子育てセンターなかよし 実施場所:社会福祉法人和香会 十市保育園 | 香美市 | 1~2月 | 9:30~11:40 | 子どもの育ちとおもちゃの関わり | ① |
| 18 | 社会福祉法人和香会 十市保育園 実施場所:地域子育て支援センターとおら どんぐりの森 | 南国市 | 11月 | 9:40~11:30 | 体育 | ① |
| 19 | 宇佐保育園子育て支援センター 実施場所:宇佐保育園ホール | 土佐市 | 11月11日(水) | 10:00~11:45 | 子どもの育ちとおもちゃの関わり | ① |
| 20 | みやもつち体育で楽しむ親子運動あそびの会 実施場所:いの町立伊野公民館 | いの町 | 12月 | - | (調整中) | ③ |

20ヶ所

令和2年度「子育て出前講座」実施状況(R2.10現在)

| | 実施企業 | 内 容 | 講 師 | 実施日時 | 開催場所 | 対 象 者 |
|---|---------|----------------|------------------------------|------------------------------|---------|--------|
| 1 | (株)四国銀行 | 育児と仕事の両立支援セミナー | 株式会社TN経営研究所 専務取締役 西村 静代 氏 | 令和2年10月10日(土) 10:00~11:00 | オンライン開催 | (報告待ち) |
| 2 | (株)高知銀行 | (調整中) | | 令和2年11月~12月頃 | | |

| 市町村名 | 地域学校協働活動 | | | | | | 新・放課後子ども総合プラン(小学校) | | 家庭教育支援事業 | 外部人材を活用した教育支援活動事業 |
|----------|----------|-------|--------|--------|----|----------|--------------------|-------|----------|-------------------|
| | 本部数 | 実施学校数 | | | | | 児童クラブ | 子ども教室 | | |
| | | 小学校 | 中学校 | 義務教育学校 | 高校 | その他(幼・特) | | | | |
| 1 室戸市 | 7 | 6 | 5 | | | 1 | 2 | 5 | | |
| 2 安芸市 | 10 | 8 | 2 | | | | 4 | 9 | | |
| 3 南国市 | 17 | 13 | 4 | | | | 15 | 3 | | |
| 4 土佐市 | 11 | 9 | 3 | | | | 6 | 7 | | |
| 5 須崎市 | 11 | 8 | 5 | | | | 6 | 4 | ○ | |
| 6 宿毛市 | 12 | 9 | 6 | | | | 2 | 6 | ○ | |
| 7 土佐清水市 | 1 | 6 | 1 | | | | 1 | 6 | | |
| 8 四万十市 | 15 | 14 | 11 | | | | 15 | 8 | | |
| 9 香南市 | 9 | 7 | 4 | | | | 10 | 3 | | |
| 10 香美市 | 9 | 7 | 3 | | | 1 | 9 | 3 | | ○ |
| 11 東洋町 | 1 | 2 | 2 | | | | | | | |
| 12 奈半利町 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | 1 | 1 | | |
| 13 田野町 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | 1 | | |
| 14 安田町 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | 2 | | |
| 15 北川村 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | ○ | |
| 16 馬路村 | 1 | 2 | 2 | | | | | 1 | ○ | |
| 17 芸西村 | 1 | 1 | 1 | | | 2 | 1 | 1 | ○ | |
| 18 本山町 | 1 | 2 | 1 | | | | 1 | 2 | ○ | |
| 19 大豊町 | 1 | 1 | 1 | | | | | 3 | | |
| 20 土佐町 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | ○ | |
| 21 大川村 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | ○ | |
| 22 いの町 | 8 | 7 | 5 | | | | 8 | 2 | ○ | |
| 23 仁淀川町 | 1 | 3 | 2 | | | | | 3 | ○ | |
| 24 中土佐町 | 3 | 3 | 3 | | | 1 | 1 | 2 | | |
| 25 佐川町 | 5 | 4 | 2 | | | | 2 | 3 | | |
| 26 越知町 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | | ○ | |
| 27 橘原町 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | | |
| 28 日高村 | 1 | 2 | 1 | | | | 1 | 2 | ○ | |
| 29 津野町 | 2 | 3 | 2 | | | | | 3 | ○ | |
| 30 四万十町 | 15 | 12 | 4 | | | | 1 | 12 | ○ | |
| 31 大月町 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | | |
| 32 三原村 | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | | |
| 33 黒潮町 | 1 | 8 | 2 | | | | | 4 | | |
| 34 学校組合 | (1) | (1) | (1) | | | | 1 | | | |
| 35 高知市 | 26 (42) | 23 | 2 (17) | 1 (2) | | | 95 | 41 | | |
| 36 県立 | 8 | | | | 8 | | | | | |
| 事業実施予定合計 | 187 | 170 | 84 | 1 | 8 | 8 | 183 | 143 | 14 | 1 |
| 合計 | (204) | (171) | (100) | (2) | 8 | 8 | 183 | 143 | 14 | 1 |

※地域学校協働活動の()内の数字は、高知市版地域学校協働本部実施校16校及び一財対応の学校組合2校を含む。

| | | | |
|----------|--------------|--------|-------|
| 事業 名称 | 地域学校協働活動推進事業 | 事業 No. | 82 |
| | | 担当課 | 生涯学習課 |

| | |
|----|---|
| 概要 | 学校と地域が連携・協働し、地域ぐるみで子どもたちを見守り育てる体制づくりを推進するため、地域学校協働本部の設置促進及び活動内容の充実等に取り組むとともに、民生・児童委員の参画などにより、厳しい環境にある子どもたちの見守り体制を強化した「高知県版地域学校協働本部」への展開を推進する。 |
|----|---|

| | |
|----------------------------|--|
| 到達 目標 めざす姿 (R5 末) | <p>○学校や地域の実情に応じ、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちを見守り育てる仕組みが構築されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部の実施率（小・中学校） R4 までに 100%（R1：92.4% 小学校 168 校、中学校 98 校、義務教育学校 2 校） ・高知県版地域学校協働本部の仕組みを構築した小・中学校の割合 100%（R1：43.4% 小学校 88 校、中学校 38 校） |
|----------------------------|--|

| | |
|--------------------|---|
| 目標達成 に向けた 課題 | <p>○設置状況は順調に進んでいるが、市町村や学校によって活動内容に差があることから、学校と地域の理解を深めるとともに、活動の充実の鍵となる地域コーディネーターの確保・育成などが求められる。</p> <p>○各市町村の「高知県版地域学校協働本部」の取組が円滑に進むよう県の支援が必要である。</p> |
|--------------------|---|

| | | | |
|------------------------|---|-----------------|---|
| 単年度の KPI (R2 年度) | <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部の実施率（小・中学校）95% ・高知県版地域学校協働本部の仕組みを構築した小・中学校の割合 66% | KPI の状況（9 月末時点） | - |
| | | | |

| D 令和 2 年度 これまでの取組状況 | C・A 検証（■）と下半期以降の取組（→） |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●地域学校協働本部の設置促進及び活動内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆学校地域連携推進担当指導主事を中心とした支援 <ul style="list-style-type: none"> ・4 名配置 ◆「事業状況調査票」を活用した進捗管理 <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部の実施率（小・中学校） (R2 見込み:94.2% 小 171 校、中 100 校、義務 2 校) ・連携主事による学校等への助言訪問等回数 : 220 回（9 月末現在）※県版実施校含む ◆高知県版地域学校協働活動研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催中止（全体会） ◆地域コーディネーター研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数の見直し（東・中・西部×2 回→1 回） | <ul style="list-style-type: none"> ■R2 年度新規設置校への支援が必要である。 →学校の状況に応じ連携主事による訪問等を通じ、円滑な立ち上げへの支援を行う。 ■市町村や学校によって活動内容に差がある。 →学校や地域の状況に応じ、実践ハンドブックの活用などによる学校等への助言を行う。 ■新型コロナウイルスの影響により、開催回数等を見直す必要が生じた。 →高知県地域学校協働活動ブロック別研修会開催 (東・中・西部×1 回、11~2 月) 地域コーディネーター研修会開催 (東・中・西部×1 回、10~11 月) |
| <ul style="list-style-type: none"> ●高知県版地域学校協働本部への展開 <ul style="list-style-type: none"> ◆民生・児童委員との連携促進 <ul style="list-style-type: none"> ・連携指導主事との情報共有（5 月） ◆地域や学校における資源や特色を生かした協働活動 <ul style="list-style-type: none"> ・R2 設置計画：小 131/187、中 59/101、 義務教育学校 0/2、実施率 66% ・校長会等において県全体の設置計画に基づいた取組方針に関する資料を配付（4~5 月） ◆指導主事を中心とした学校訪問等を通じた助言等個別支援 <ul style="list-style-type: none"> ・連携主事による学校等への助言訪問等回数 : 61 回（9 月末現在） | <ul style="list-style-type: none"> ■民生・児童委員の活動への参画を維持していく必要がある。 →新型コロナウイルスの影響で、民生・児童委員の参画が困難となっている本部に関係する学校や地区民生委員協議会等に対し、引き続き事業周知や個別支援を実施する。 ■各市町村の取組が円滑に進むよう、県として支援が必要である。 →連携主事による学校訪問等を通じた個別支援を行う。市町村訪問等による実施状況の検証・見直しを行う。 (10~11 月) |

| | | | |
|----------|-------------------|--------|-------|
| 事業 名称 | 新・放課後子ども総合プラン推進事業 | 事業 No. | 83 |
| | | 担当課 | 生涯学習課 |

| | |
|----|--|
| 概要 | 放課後等の子どもたちの安全・安心な居場所づくりや学び場の充実を図るため、放課後児童クラブや放課後子ども教室の設置を促進するとともに、学習習慣の定着や学ぶ意欲の向上につながる取組をはじめ、地域住民の参画を得た放課後等の活動を支援する。 また、家庭生活の困窮等で厳しい環境にある子どもも利用しやすい環境整備を行う。 |
|----|--|

| | |
|----------------------------|---|
| 到達 目標 めざす姿 (R5 末) | ○放課後に子どもたちが安全・安心に過ごせる居場所が確保されている。 ・放課後児童クラブ又は放課後子ども教室の設置率（小学校）：100%（R1：96.3%） ○「放課後学びの場」において子どもたちが学ぶ力を身につけることができている。 ・放課後児童クラブ及び放課後子ども教室における学習支援の実施率（小学校）：100%（R1：98.1%） |
|----------------------------|---|

| | |
|--------------------|--|
| 目標達成 に向けた 課題 | ○待機児童及び国の施設基準等を満たしていない児童クラブの解消に向け、新たな児童クラブの整備と従事する職員の確保が必要。 ○各児童クラブや子ども教室の活動内容に差があり、充実した活動事例の共有に加え、特別な支援が必要な児童の受け入れに伴う専門知識・技能の向上などが求められる。 |
|--------------------|--|

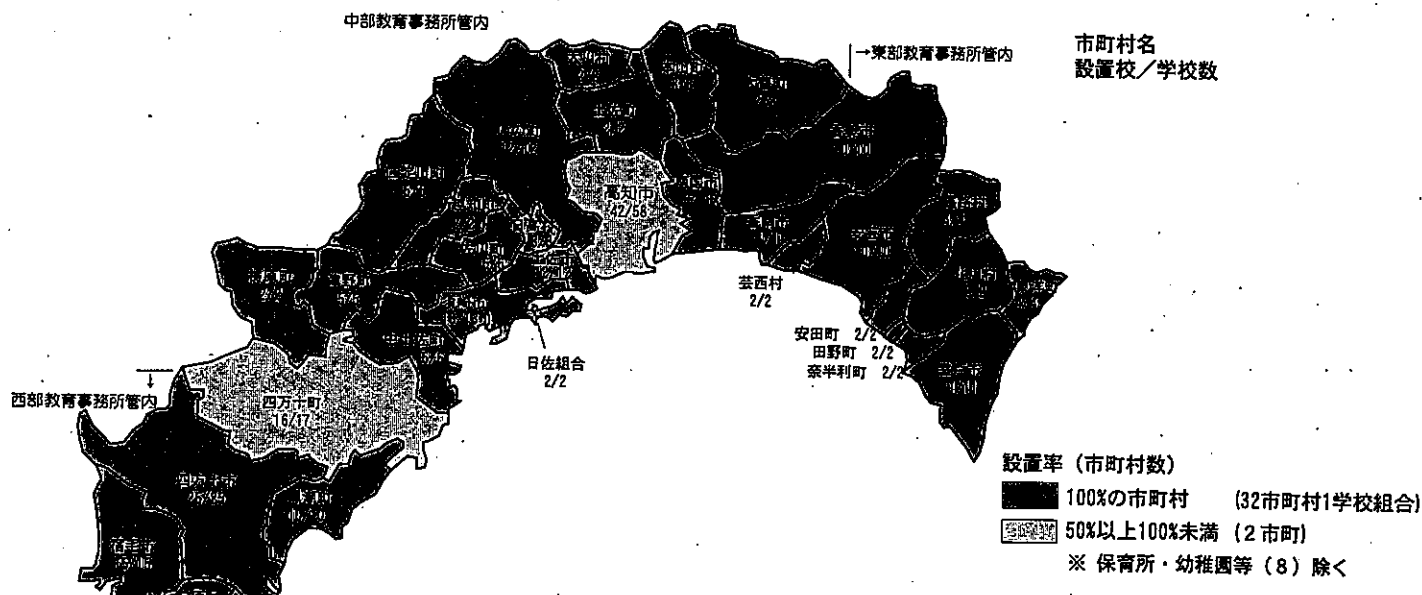
| | | | |
|------------------------|--|----------------|---|
| 昨年度の KPI (R2 年度) | ・放課後児童クラブ又は放課後子ども教室の設置率（小学校）：96.3%以上 ・放課後児童クラブ及び放課後子ども教室における学習支援の実施率（小学校）：98%以上 | KPI の状況（9月末時点） | - |
|------------------------|--|----------------|---|

| D 令和2年度 これまでの取組状況 | C・A 検証(■)と下半期以降の取組(→) |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●放課後児童クラブ・子ども教室の設置及び活動内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・運営補助 設置数（うち高知市） 児童クラブ R1:185(98)→R2 見込:183(95) 子ども教室 R1:145(41)→R2 見込:143(41) ・児童クラブ・子ども教室設置率(R2 見込み):96.3% ・施設整備事業の着工 3市7か所 ・市町村訪問による取組状況把握（8～9月） | <ul style="list-style-type: none"> ■引き続き放課後児童クラブや子ども教室の新規開設等に対し運営費や施設整備等の補助を行っていく必要がある →市町村訪問による取組状況把握（10月） →取組状況調査の結果を推進委員会で報告及び市町村へのフィードバック・次年度に向けての助言等（11月） |
| <ul style="list-style-type: none"> ●人材育成、人材確保 <ul style="list-style-type: none"> ◆放課後児童支援員認定資格研修 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村所管課に受講者推薦依頼（7月） ◆子育て支援員研修（放課後児童コース） <ul style="list-style-type: none"> ・台風により開催を延期（9月→12月） ◆放課後児童支援員等の資質向上研修 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止により開催時期等を見直し（6～12月→10～2月） ◆児童クラブの人材確保に効果的な広報を検討・実施 <ul style="list-style-type: none"> ・女性しごと応援室を活用した求人について市町村所管課あてに情報提供（8月） | <ul style="list-style-type: none"> ■従事者の専門知識等の向上を図るため、その時々状況に応じ、適切な時期・方法で感染予防に留意しながら研修を開催する必要がある。 →子育て支援員研修（放課後児童コース）（2日間：12月） →放課後児童支援員認定資格研修（4日間：10～12月） →放課後児童支援員等の各種資質向上研修（10～2月） ■効果的な広報に係る情報収集が必要である。 →市町村の状況を取組状況調査で把握したうえで支援策を検討 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●厳しい環境にある子どもも利用しやすい環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブ県単補助（R2.4月交付決定） 利用料減免 9市町村60か所 開設時間延長 2市5か所 ・市町村訪問時に聞き取り（8～9月） | <ul style="list-style-type: none"> ■引き続き利用しやすい環境整備につながる取組が必要 →児童クラブの利用要件を満たす対象者への声かけを市町村に周知徹底 →市町村訪問時に聞き取り（10月） |
| <ul style="list-style-type: none"> ●学び場人材バンクによる支援 <ul style="list-style-type: none"> ◆学び場人材バンクの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・マッチング数：117件（9月末現在） ・出前講座：94回（9月末現在） | <ul style="list-style-type: none"> ■現場のニーズに対応するため支援を行う人材の確保・育成が求められる。 →市町村のニーズ把握やコロナ禍での支援の工夫 →地域人材の発掘や、研修による人材育成 |

令和2年度 地域学校協働本部事業に関する 取組状況調査(まとめ)



R2 地域学校協働本部設置状況



地域学校協働本部設置促進計画

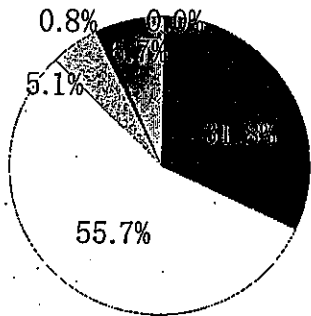
< R2 到達目標: 小学校: 171校以上、中学校100校以上 >

| | R2学校数 | | | H28 | | | H29 | | | H30 | | | R元 | | | R2 | | | | | | |
|---------|-------|------|---------|------|------|------------|------|------|------------|------|------|------------|------|------|------------|------|------|------------|-----|-----|---|------|
| | 小学校数 | 中学校数 | 義務教育学校数 | 小学校数 | 中学校数 | 義務教育学校数(%) | 小学校数 | 中学校数 | 義務教育学校数(%) | 小学校数 | 中学校数 | 義務教育学校数(%) | 小学校数 | 中学校数 | 義務教育学校数(%) | 小学校数 | 中学校数 | 義務教育学校数(%) | | | | |
| 東部教育事務所 | 37 | 23 | | 24 | 14 | 59.4 | 30 | 16 | | 71.9 | 37 | 19 | | 88.9 | 38 | 23 | | 100 | 37 | 23 | | 100 |
| 中部教育事務所 | 72 | 39 | | 36 | 21 | 50.9 | 49 | 27 | | 67.9 | 63 | 30 | | 83.8 | 72 | 37 | | 98.2 | 72 | 38 | | 99.1 |
| 西部教育事務所 | 39 | 22 | | 19 | 7 | 42.6 | 26 | 13 | | 63.9 | 39 | 20 | | 98.3 | 39 | 21 | | 100 | 39 | 22 | | 100 |
| 高知市 | 39 | 17 | 2 | 3 | 2 | 8.6 | 9 | 17 | 2 | 48.3 | 15 | 17 | 2 | 58.6 | 19 | 17 | 2 | 65.5 | 23 | 17 | 2 | 72.4 |
| 計 | 187 | 101 | 2 | 82 | 44 | 42.4 | 114 | 73 | 2 | 64.1 | 154 | 86 | 2 | 82.9 | 168 | 98 | 2 | 92.4 | 171 | 100 | 2 | 94.4 |

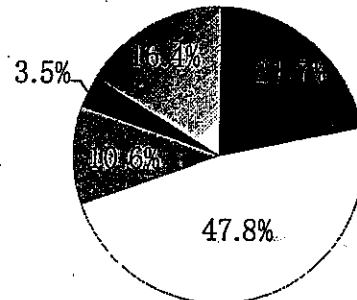
1 本部事業を実施してみて、どの程度効果があったと感じていますか。

選択肢 1 効果が得られた 2 ある程度効果が得られた 3 あまり効果が得られなかった
 4 効果が得られなかった 5 分からない (6 無回答)

(1) 地域住民が学校を支援することにより、教員が授業や生徒指導などにより力を注ぐことができた(学校取組状況調査より) (2) 学校外で、子どもたちと地域住民が交流する機会が増えた(コーディネーター取組状況調査より)



n = 255
 1 (81)
 2 (142)
 3 (13)
 4 (2)
 5 (17)
 6 (0)



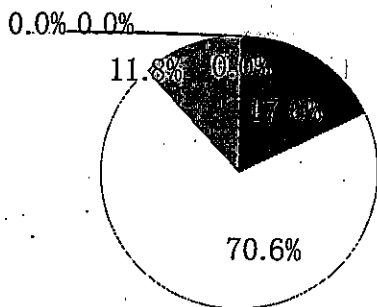
n = 229
 1 (49)
 2 (108)
 3 (24)
 4 (8)
 5 (37)
 6 (3)

(3) 地域住民が学校を支援することにより、地域の教育力が向上し、地域の活性化につながった

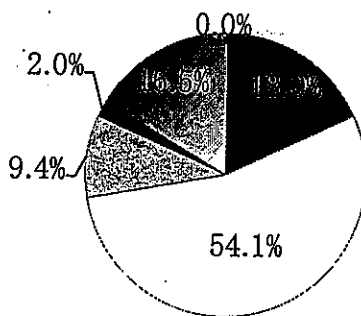
<市町村等> n = 34

<学校> n = 255

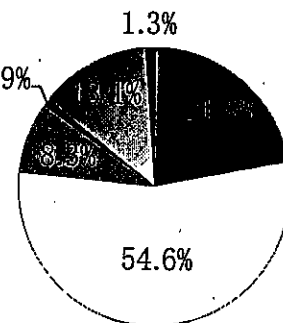
<コーディネーター> n = 229



1 (6)
 2 (24)
 3 (4)
 4 (0)
 5 (0)
 6 (0)



1 (46)
 2 (138)
 3 (24)
 4 (5)
 5 (42)
 6 (0)



1 (50)
 2 (125)
 3 (19)
 4 (2)
 5 (30)
 6 (3)

2 効果を感じた取組について、具体例を教えてください。

(学校取組状況調査より抜粋)

◆ 自尊感情・コミュニケーション能力の向上等

- ・地域人材を活用した環境学習を行うことで、児童の地域への愛着や環境保全への意識が高まった。
- ・あいさつ運動や花いっぱい運動等、地域住民と児童生徒が交流する機会を通して、あいさつや声掛けなどが自然にできる状態が確保されている。
- ・様々な方の協力により体験活動ができることで、子どもたちの体験の幅が広がった。また、地域の方々に対して、ほとんどの子どもたちが、自然な挨拶ができるようになってきた。
- ・児童が、地域の方々に感謝する態度が育ってきている。
- ・地域学校協働活動で、地域の方々とともに祭りや三世代交流会などを行うことを通して、子どもたちが様々なことを学び、地域を愛する心が育っていると感じる。また、地域の方々にとってもそれがやりがいとなり、地域全体で子どもを見守り育てていこうという雰囲気の高まりにつながっている。

◆ 教員の負担軽減等

- ・生活科や家庭科などで、畑を耕す畝づくりや、ミシンの補助等で支援していただいているので、教員が指導に集中できるので助かっている。また、購入すれば高額になるものでも、ご家庭にある廃材を利用して、作成していただいたりと助かっている。課題は、本部の方たちが固定してきており、若い人たちの新たな参画が少ないことである。
- ・ボランティアによる宿題の丸付けや縦割り班掃除への参加(児童と一緒に掃除をする)は、教員の負担軽減になるとともに、教員以外の大人の見守りや励ましがあることから、児童にとっても励みになっている。
- ・授業中、支援者として入って下さっているので複数の日で子どもたちを見ることができ教員がゆとりをもって指導することにつながっている。
- ・コロナ禍で思うような活動や取組ができない状況下でも、教員の負担軽減と子どもたちへの丁寧な対応やゆとりのためにと考えてくださり、普段なら教員が行う修繕などにも協力してくださり、そのおかげで子どもたちと対話する時間が確保できている。
- ・部活動の見守りも、教員が部活動に付けない場合の生徒の安全確保につながっている。

◆ 子どもたちの学習意欲・学力の向上等

- ・学習支援活動において、授業補助や放課後加力指導をしていただき、児童の学力向上に貢献してもらっている。
- ・放課後の学習指導における丁寧な取組により、児童が落ち着いて漢字学習に取り組めている。
- ・授業や学校行事の支援で、専門知識のあるボランティアの協力があり、学力向上に直接つながっている。
- ・厳しい環境にある児童への放課後の学習支援において、十分な効果を得ている。
- ・学習塾などが少ない地域の中で、教職員が職員会や校内研修会等を行っている際に、子どもの希望制での補習が実施できている。また、様々な質問を個別にしながら、学力だけでなく学習に向かう雰囲気が出てきている。
- ・読み聞かせ・算数チャレンジへのボランティア活動として、定期的に児童に接することで児童理解が深まっている。また、各行事への参画で学校運営への助言にもつながり、地域一体型の学校に努めることができています。
- ・放課後教室（俳句教室・百人一首教室など）の講師としてご協力・ご指導頂いている。子ども達の学びの広がりにもつながっている。
- ・保護者数が少ないこともあり、環境面や行事面での手助けをお願いしていたが、読み聞かせや学習支援などの活動に広がり始めた。

◆ その他

- ・昨年度、本事業の一環として地域全家庭へチラシを配付しボランティア募集をしたところ、新しい方が登録をしてくれ、児童の学習や学習支援の幅が広がり、新しい教育活動が実施できた。そのことにより、これまでは関わりのなかった地域の方とのつながりも少しずつ広がってきた。
- ・家庭での教育力の低下が課題の一つであった本地域において、地域住民、有志、民生委員、元教員等の学校行事（特に運動会）への参画が地域の教育力の活性化につながったと感じている。
- ・地域には、子どもは地域で育てるという文化がある。その伝統が「地域学校協働本部」の取組と関連してよい方向に進もうとしている。交通指導等、色々な場面で生徒の見守りが行われ、必要に応じて声かけを実施してくれている。ある家庭が、子どもの事で学校に相談をしたいが、どうすればよいか困っているという話を民生委員さんから聞き、その保護者と話し合いを持つことができた例もあった。
- ・配慮の必要な家庭や児童に対し、意識して気をかけて下さっており、学校へ情報提供して下さることで早期対応・早期解決を図ることができた。
- ・本校のような小規模校では、学習支援や環境整備等で大変効果があり助かっている。反面、環境整備面で児童と一緒に活動することが、義務づけられているが授業時数を確保するためには難しい。

(コーディネーター取組状況調査より抜粋)

◆ 効果等

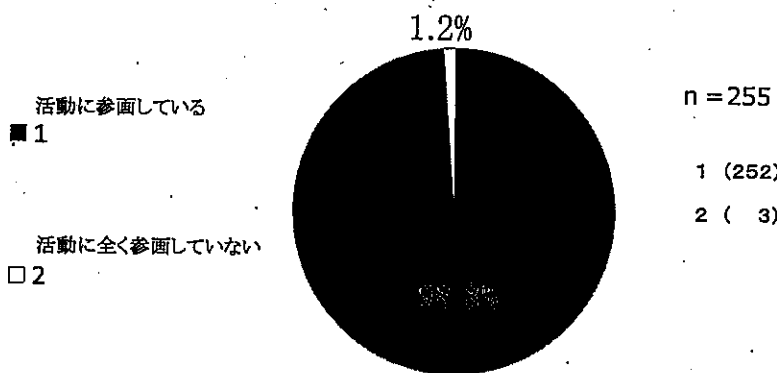
- ・読み聞かせボランティアの活動により、児童が本に親しむ機会が増え、読書習慣づくりの一助となっている。また、学校図書館の環境整備が進み、児童が図書館に足繁く通うようになった。
- ・運動会前の草引きや作業を通じて地域との交流も深まり、子どもたちとも日々交流したり、学校行事に地域の方々が参加してくれたり老人会の方々との交流も深まっている。
- ・地域の方が学校というものに関心を持つきっかけとなっている。また、完全に本部事業に移行していないので、これからどうやって、学校と地域の関係を育てるかが課題であるが、組織を動かすしかりとしたマニュアルを作ることが大切だと思う。担当が変わると何もできなくなるようでは駄目なので、活動の意志伝達や集約の仕方・人と人との関わり方のマニュアル化も必要かと思う。
- ・安全見守りや、校内美化活動を通じ地域外の日頃交流のない方とのコミュニケーションも取れ、地域全体の活性化にもつながっている。
- ・学校運営協議会の話し合いがとても活発であり、学校をよくしていくために一人一人が知恵を出し合っている。また、昨年からの継続しユネスコスクールへの取組が行われており、地域の良さについて児童・生徒はよく勉強しているように思う。
- ・支援者には高齢者が多く、普段話す機会がない子どもとの会話などが地域の力となっている。支援者の方からも様々な提案があり、色々経験ができ子ども達にも良い経験になっていると思う。高齢者にも生きがいとなっている。
- ・地域の方々が参加する活動が、例年計画的に実施されており、取組内容（講師等で参加される人材含む）が、データとして蓄積されているため、新しくコーディネーターを務める者も比較的、円滑に取り組むことができる。
- ・野菜作りや郷土料理の講師など地域の人材の力を得ることで、学校と地域の一層の一体化を図ることができ、相乗効果が生まれている。そのことにより、学校と地域との相互理解や協力関係を生み出すことにつながっている。また、しっかりと財政的な保証があるため、外部からも多様な人材を招くことができる。
- ・本部事業を活用して、学習支援員を通年で配置し、担任のサポートを行うことで学校側が非常に助かっているという声を聞いた。クラスによっては、支援の必要な児童が複数いてそれらの児童にも手厚い学習支援ができていますと学校側からは聞いている。
- ・継続的に学校の教育活動や行事に関わることで、民生委員児童委員が児童一人一人の名前と顔を覚え、子どもたちに声かけをしやすくなった。また、児童も民生委員児童委員の顔と名前を覚えてくれるので、卒業生も含めて地域で会った時にあいさつをしてくれたり、声をかけてくれるようになった。

◆ 効果等

- PTA以外の地域の方々が学校に関わるが増えたことは、学校を中心とした地域の活性化に効果があるのではないかと。しかし、もともと学校がPTA以外の地域に求めるものが少なかったり、地域が広すぎて協働本部として成り立ちにくかったりするところもあり、地域全体ではなく一部の人だけで動いている実態がある。また、学校が主体的に協働本部事業を動かしていけていないことも課題である。
- 運営委員会による活発な意見交換を行い、運営委員会を通して児童生徒の意見を拾い上げることができた。また、地域コーディネーターと学校が連携することにより、学校側は地域住民から過去の災害の話を聞くことなどで、児童生徒の地域学習を深めることができた。また、地域住民側は、そういった授業や愛校作業等の様々な学校行事に関わることで、地域の子どもの様子がどのように育っているのかを知ることができたと感じる。
- 地域コーディネーターの方々がそれぞれの地域に合った活動を工夫して実施してくださっており、近年では、地域の一方的な支援ではなく、地域と学校が協働して子どもたちを見守る関係性が構築されている。また、それに伴い、学校現場での教員の負担軽減にもつながっているとの声も聞かれる。
- 地域を知るという意味でも、先生では分かり得ない地域のことも、学校を支援するボランティアさんを通して知ることができ、より広く多角的な教育が実践できている。また、ボランティアさん自身も自分の得意分野を学校教育活動に生かすことで、生きがいを感じることができている。
- 住民が協働活動を通して学校教育へ参画・協力する機会が持てることは、学校教育活動の充実だけでなく、参加住民にとっては活動を通して地域貢献や社会教育の機会にも繋がっている。
- 授業補助など普段の勉強への携わりから、地域の特色ある田植え体験などを経験することで、子どもたちの成長につながっていると感じている。
- 防災訓練などの学校行事の中で、地域の方と危険箇所点検を行うことで子どもたちの防災意識が高まり、地域との連帯感が育まれている。
- 地域と学校が協働で活動する機会が増えており、地域の方々も自主的に参画するようになっている。
- 地域全体で学校に関わっていくことで、子どもたちは地域との接点が増え、地域への愛着を深め、社会性を高めていくことにもつながっており、学校運営を円滑に実施していくための支援が構築できている。

3 民生・児童委員の活動への参画状況

(1) 民生・児童委員は活動(登下校・学校外での見守り、学習支援、学校行事、地域コーディネーター等)へ参画していますか。(学校取組状況調査より)



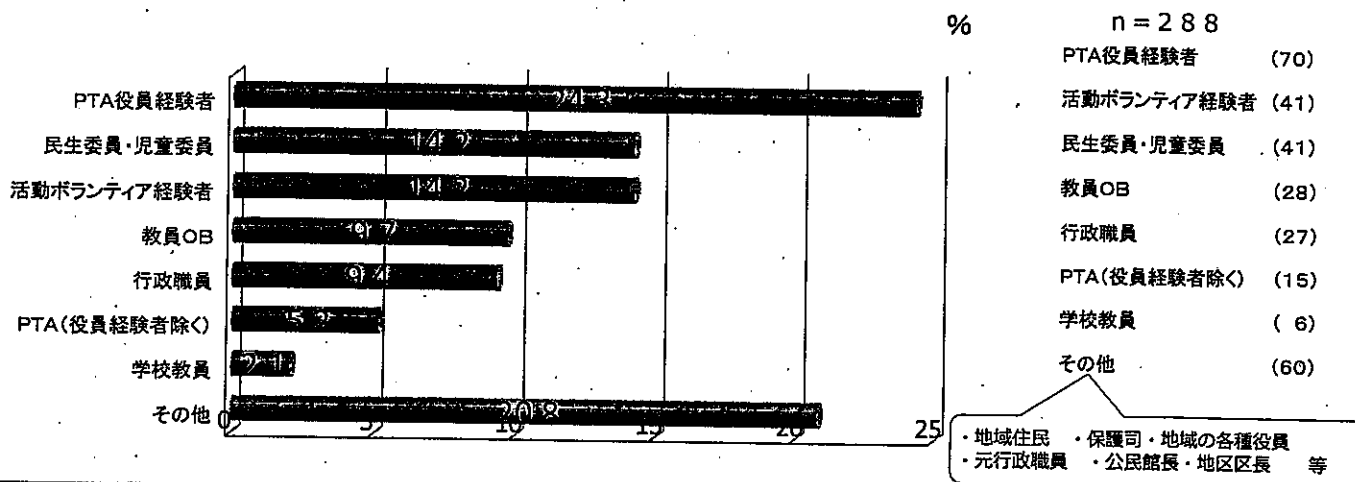
(2) 県では、厳しい環境にある子どもたちの地域による見守り体制を強化した「高知県版地域学校協働本部」への展開を推進していますが、民生・児童委員の参画による見守りで、効果を感じた具体例がありましたら、ご記入ください。(学校取組状況調査より)

- 協働本部の役員さんたちが、地域の中心的な立場の方々なので、厳しい環境にある子どもたちの日々の生活の様子について、情報を伝えていただいたり、声かけをしてもらったりして、連絡を取り合いながら、成長を支え、見守ることができている。さらに、校区の安全見守り活動に多くの方が参加協力してくださっている。
- 厳しい家庭環境の子ども達の事情が分かっているので、何かあれば学校に情報をしてくれる。
- 配慮の必要な家庭や児童に対し、意識して気をかけて下さっており、学校へ情報提供して下さることで早期対応・早期解決を図ることができた。
- 本校は、小規模複式校であり、地域と共に学校生活や学校行事等を実施している。民生・児童委員の参画により、学校行事等への参画や、地域からの情報の共有等に大変効果があると考えている。
- 児童の詳しい生活状況等を聞くことができた。

- ・登下校時の見守りで、声かけをしてもらうことによって児童の様子を知っていただくことができている。また、その事を学校側が聞くことにより学校生活だけでは分からない児童の様子を知ることができる。
- ・厳しい環境にある児童と、その保護者に、登下校の時などに声かけをもらっている。その際、学校への要望や、家庭で困っていることなど、学校が知っておいたらよいことを伝えてくれ、必要に応じて学校で解決したり、関係機関との連携の際にその情報を役立てたりしている。
- ・民生児童委員さんからの情報を元に、社会福祉事務所職員による定期的な家庭訪問により、聞き取りや見守り、情報共有ができた。
- ・福祉事務所とのケース会において、児童の対応を検討する際、児童と同じ地区に住んでいる民生・児童委員さんに参加いただき、今後の見守りをお願いした。具体的な効果はまだないが、後日学校に児童の様子も見に来ていただき、地域に見守りの目があることを心強く感じた。
- ・遅刻しがちな児童を民生委員さんや地域の方が見かけて、学校への連絡をしてくれた。
- ・入学式当日、保護者に民生・児童委員さんを紹介し翌日から3日間行っている集団下校では、民生・児童委員さんに引率をお願いしている。児童・保護者に安心感を与えるだけでなく、学校の業務改善にも役立っている。また、民生・児童委員さんからは、顔を覚えてもらえるうえに自宅場所も分かるのでありがたいとの感想をいただいている。
- ・校内で週1回行われる生徒指導委員会に主任児童委員2名が1週間交代で参加して下さっている。厳しい環境にある生徒や虐待の疑いのある家庭、生活や学習に対して気になる生徒の状況を教員と共有し、適切な助言をいただくことができている。また、各地域の民生・児童委員と学校の様子等の連絡を取り合い、見守り活動が充実してきている。
- ・支援会に民生児童委員さんが参加して下さっているケースがある。地域と民生・児童委員さんがつながっていることが、学校の取組に対する信頼感を生んでいる。
- ・主任児童委員さんが校内支援会に参加して下さっており、課題のある家庭の保護者が主任児童委員さんに相談するなど保護者への支援ができている。
- ・昨年度より、民生委員の地区会長にも参画していただいている。普段は高齢者へのかかわりが多いそうだが、40～50年という長いスパンで地域を見てきており、世代間のつながりを踏まえて、教員や保護者とは違う視点でのアイデアや助言をいただくことができている。
- ・長期休業前に児童の様子を情報共有し、長期休業中の見守りをお願いすることで、いじめや非行行為等の未然防止につながっている。
- ・腕章を作り、普段の生活の中で可能な場合はこれを装着し、見守り活動を兼ねてもらおうことで、地域全体での見守り意識の構築につなげることができる。

4 地域学校協働本部の状況

あなたの属性を教えてください。(コーディネーター取組状況調査より)【複数回答のため、重複あり】



5 課題・ご意見等

(学校取組状況調査より抜粋)

◆ 課題

<地域人材の確保>

- ・本校区は、中山間地域の大変小さな学校区であり、民生・児童委員や学習支援員など、人材不足の現状が課題である。
- ・ボランティアや講師としてかかわって下さっている方々が高齢化しており、今後、本部事業に関わる活動を担って下さる人材の発掘が喫緊の課題である。

<コーディネーター機能の充実>

- ・地域学校協働活動推進員が、学校常駐ではないため、教員の要望・ニーズの吸い上げ、ボランティアへの依頼・時間調整等のコーディネートを担当教員(教頭)が担うことになってしまっている。本校の活動推進員は、キャリア教育やコンサルティングの専門家であり、地域との連携・協働について欠くことのできない存在であるが、別に本業があり、本校への支援は限定的なものとなってしまふ。

(学校取組状況調査より抜粋)

◆ ご意見等

- ・予算の使途に縛りがあるため、本来の目的を達成するために活用しにくい面がある。
- ・事業計画書作成や次年度予算計画書、活動状況聴き取り（各教育事務所担当による）等の年間サイクルが年度始まりになっていないため、取り組みの成果検証等がとりにくい。
- ・県として事業の種類を拡大する方針を立てているが、学校の規模や地域の人材不足等の実態にそぐわないことがあり、事業内容の拡大にはなかなか至らない。地域の特性等を鑑みて、内容等に幅をもたせるなどの配慮が必要ではないか。
- ・ボランティアに参加していただける登録メンバーの確保・増員に苦労している。ボランティア募集の手立てについて教えて欲しい。
- ・様々な理由から集団活動不適應の児童や特別な支援を要する児童が複数在籍しており、学校の教育力だけでは効果的な支援にも限界がある。こうした中、地域人材等による学校支援は個別の児童支援の枠を超え円滑な学校経営や学力向上に大きく貢献している。今後も、学校の実情に応じた予算の増額を是非ともお願いしたい。
- ・本校では従前より学校運営協議会〔コミュニティ・スクール〕及び開かれた学校づくり推進委員会の活動が根付いており、本事業により多くの方々が教育活動に参画していただくことができ、「謝金」のお支払いもできている。本事業等を継続し予算の確保をしていただくことで、今後も地域と共に歩む学校づくりを進めていきたい。

(コーディネーター取組状況調査より抜粋)

◆ 課題・ご意見等

- ・限られたボランティア人材での事業実施になることから、ボランティアに携わる方々の高齢化や事業内容のマンネリ化など様々な課題がある。その中で地域コーディネーターの創意工夫により、学校現場のニーズ把握と、地域ボランティアとの繋ぎ合わせがマッチングして事業がなされており、地域コーディネーターの位置づけは非常に重要となっている。上記課題解決に向けて、ボランティア人材の発掘や育成など教育分野に限定せず町全体の地域活動として取り組みを進めていくことが必要である。
- ・ボランティア人材が、地域にいる余力のある方となると、どうしても年齢の高い方に偏ってくる。コロナ禍の中、学校の負担は増えたが、ボランティアに担ってもらいたい作業的なものは、児童生徒との協働とは直接結び付きにくいものになりがちである。直接、児童生徒とともに活動をする訳ではなくても、スクールサポートスタッフのように、間接的な業務を担ってもらえるものも事業の対象となればよいのではと思う。

(市町村取組状況調査より抜粋)

- ・本事業におけるコーディネーターの位置づけは、ボランティアさんへの声かけや学校との調整など、多岐にわたって活躍していただいている現状から、大変重要な存在である。後継者の育成継承が進まなければ、本事業の衰退につながる事が予想されることから、大きな課題であると認識している。
- ・事業状況調査票の様式が毎年変更になることは、学校側に負担感を与える。また、毎年市町村から県に対する事業計画書は、各学校の状況調査票を参考に入力しているが、これは毎年度の見込みで各学校に提出していただき、様式に入力したい。ところが、状況調査票の内容だけでは様式1-2の質問項目の全てを回答するには内容が不足するため、結局状況調査票では分からない部分を各学校に電話で聞き取りするという二度手間になっている。状況調査票の中にも、地域未来塾の「年間実施日数」、「1日当たりの平均実施時間」、「1日当たりの子どもの平均参加日数」、「1日当たりのスタッフの平均参加人数」、その外の活動についても「1日当たりの子どもの平均参加人数」、「1日当たりのスタッフの平均参加人数」の項目を追加してほしい。
- ・「新型コロナウイルスの感染の拡大を防止するための臨時休業の措置」により、小学校等において臨時休業を行う場合には、当該校における地域学校協働活動も、これに合わせて活動を休止するが、今後同様の事態にならないとも限らないので、取り扱いについて4月以降の通知から考えに変更があれば、連絡してほしい。

6 コロナ禍における取組の工夫や成果を上げた具体例を教えてください。

(学校取組状況調査より抜粋)

- ・様々な行事においてマスク着用とソーシャルディスタンスの意識を高め、一定の距離を保つこと。
- ・新型コロナウイルス感染防止のため地域と連携した行事等を中止にせざるを得ない状況が続いている。そのような中でも、地域の方は、「学校あつての地域」ということで、なんとか学校が参加できる方法を考え協力してくれている。
- ・コーディネーター会を定期的に開くことで、コロナ禍の学校の対応や児童・家庭・地域の状況について、情報を共有できた。
- ・2学期から、保護者・地域の方による、朝学習の〇付けが開始される予定である。これまでは、ボランティアさんの前に直接並んで、〇付けをしてもらっていたが、今後は、かごに提出するようにして、密集にならないようにする。
- ・読み聞かせについては、1学期は実施を控えていたが、2学期からフェイスシールドを活用して、間隔を取ってできるだけ接触を避けて実施し始めた。
- ・読み聞かせボランティアの従来活動を、校内放送に切り換えて実施することにより、積極的な読書活動を促すことができた。
- ・マスク不足が生じた時期に、民生委員さんをはじめとする地域ボランティアの方々に協力していただいて、マスクを作ることができ、生徒一人に2枚以上準備することができた。
- ・4月の臨時休校や夏休み際には、児童の活動ができないことを利用して、グラウンドやフェンス周りの除草を機械や薬剤などを使用して計画的に行うことができた。

(コーディネーター取組状況調査より抜粋)

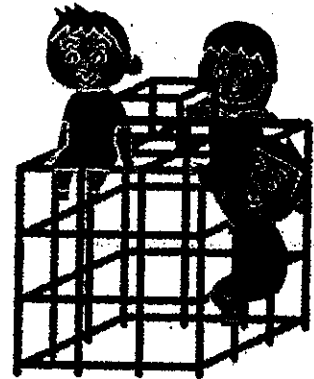
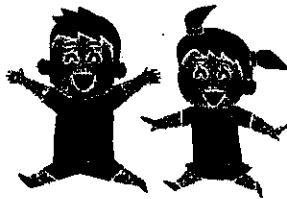
- ・3密防止の観点から、従来の活動が縮小や中止となっている。その中でも外での活動を中心に無理のない範囲で進めるよう心掛けている。
- ・外での事業として、幼児などが遊ぶ公園で、暑い夏を乗り切れるようにと、業者さんや地域の方と一緒に、噴水周りをきれいにブラシでこすり掃除した。炎天下の中、感染予防と熱中症に気を付けながらの作業であったが、自分たちが今できることをしっかりと行えた。
- ・新しい生活様式に基づいた対応をしている。
- ・コロナが発生しマスク不足が問題となった3月、地域から声が上がリマスクを手作りして保小中教員(1人2枚)を配布した。

(コーディネーター取組状況調査より抜粋)

- ・活動を行う際はマスク着用や消毒の徹底、一定の距離をとって実施するようにしている。
- ・運営委員会の際は、会場を小体育館に移し人と人との間隔を確保すると共に、換気やマスクの着用を行う等、基本的な対策を行っている。
- ・全校において活動の自粛や縮小を余儀なくされている中で、こんな時だからこそ子どもたちのために何かをしてあげたいという思いを持った方々が、それぞれの地域に沿った支援を行ってくださっている。具体的には、マスクの作成や募集・寄付、可能な範囲での食育学習の実施、例年のイベントに代わる行事の企画・準備等が挙げられる。
- ・登校再開後、家庭科などの授業に複数の支援員が参加し、マスク作り等の指導をしながら会話の中で子どもたちと休校中の話や心境等を聞くことができた。再開後早い時期でもあり、マスク作りということで会話の糸口もでき、いつもより多くの支援員に参加してもらったことで、子どもたちの話を丁寧に拾い上げることができ、その後のフォローにとっても役立ったと複数の学校から聞いている。
- ・長期にわたる休業が開け、生活リズムが整わない子どもたちや、落ち着きのない子どもたちが増えたという声もあったが、授業の補助等で学校に来ていただいた地域の方々に子どもたちの横についてもらうことで、かなり助かったと先生方から感謝された。休業中は活動も停止していたが、休業が開けてしばらくの間は多くの学校で地域学校協働本部事業を活用し、地域と学校とが一体となって子どもたちのサポートや見守りができたことは、この事業の一番の本質である「地域との連携・協働」を深化できたのではないかと感じている。
- ・どの本部においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置を講じながら、コロナ禍の中でも子供たちにはできることは何かということ、地域も学校も一生懸命考え、試行錯誤しながら活動を実施している。県内の本部における取組の工夫や具体例を、何らかの形で発信することができたら、活動に苦慮している学校も参考になると考える。

令和2年度 放課後子ども教室・放課後児童クラブ

取組状況調査(まとめ)



①放課後子ども教室の実施状況について (小学校)

令和2年10月現在

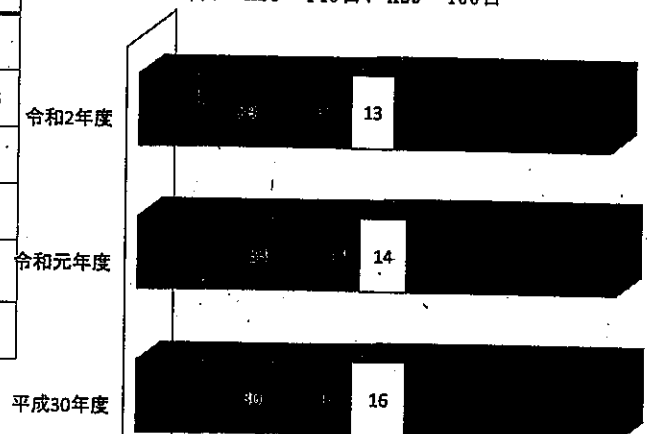
■開催日数の推移

| 日数 | 30年度 | | | | 令和元年度 | | | | 令和2年度(予定) | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|------|-----|-----|----|-------|-----|-----|----|-----------|-----|-----|----|-----|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|----|----|
| | 高知市外 | | 高知市 | | 高知市外 | | 高知市 | | 高知市外 | | 高知市 | | | | | | | | | | | | | |
| 平均開催日数 | 154 | | 175 | | 102 | | 148 | | 143 | | 87 | | 158 | | 179 | | 107 | | | | | | | |
| 50日未満 | 20 | 14% | 12 | 8 | 21 | 15% | 14 | 7 | 18 | 13% | 14 | 4 | 30 | 21% | 10 | 20 | 33 | 23% | 10 | 23 | 29 | 20% | 6 | 23 |
| 50日以上 | 30 | 21% | 10 | 20 | 33 | 23% | 10 | 23 | 29 | 20% | 6 | 23 | 15 | 10% | 12 | 3 | 14 | 10% | 13 | 1 | 17 | 12% | 12 | 5 |
| 100日以上 | 15 | 10% | 12 | 3 | 14 | 10% | 13 | 1 | 17 | 12% | 12 | 5 | 16 | 11% | 14 | 2 | 21 | 15% | 11 | 10 | 13 | 9% | 12 | 1 |
| 150日以上 | 16 | 11% | 14 | 2 | 21 | 15% | 11 | 10 | 13 | 9% | 12 | 1 | 65 | 45% | 57 | 8 | 64 | 45% | 57 | 7 | 66 | 46% | 58 | 8 |
| 200日以上 | 65 | 45% | 57 | 8 | 64 | 45% | 57 | 7 | 66 | 46% | 58 | 8 | 合計 | 146 | 105 | 41 | 153 | 105 | 48 | 143 | 102 | 41 | | |

・平均開催日数は年々増加(昨年度は一斉休校を受けて日数が減少)している。特に200日以上開催しているところが全体の約半数を占めており、放課後の居場所としての役割に加え、長期休業中の居場所としても活用されている。

(平均開催日数参考)

H27 138日、H28 143日、H29 150日



※高知市含む。

■ 50日未満
■ 50日以上100日未満
■ 100日以上150日未満
□ 150日以上200日未満

■土曜日等の開催について

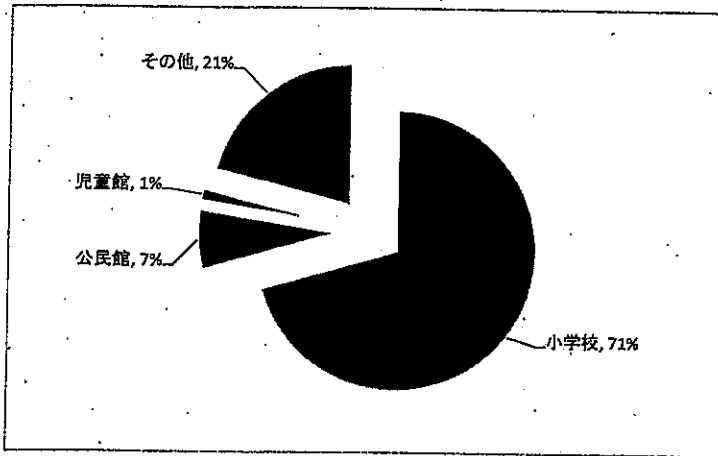
| 日数 | 30年度 | | | 令和元年度 | | | 令和2年度(予定) | | |
|-------|------|-----|----|-------|-----|----|-----------|-----|----|
| | 高知市外 | 高知市 | 合計 | 高知市外 | 高知市 | 合計 | 高知市外 | 高知市 | 合計 |
| 50日未満 | 112 | 75 | 37 | 99 | 63 | 36 | 109 | 73 | 36 |
| 50日以上 | 13 | 13 | 0 | 26 | 25 | 1 | 34 | 29 | 5 |

②放課後子ども教室の活動場所について（小学校）

令和2年10月現在

■主な活動場所

※施設の利用例



| | |
|-----|---|
| 小学校 | 校舎内の空き教室、図書室、体育館、多目的教室、教室の一時的使用等 |
| その他 | 集落活動センター、休閑校舎、旧保育園、市立体育館、市立図書館、福祉館 コミュニティセンター、生活改善センター あったかふれあいセンター |

※学校施設の利用例

- ・長期休業中の校庭、体育館、プールの利用
- ・イベント開催時の多目的教室、体育館の利用
- ・月数回、もしくは不定期の校庭、体育館の利用
- ・雨天時の体育館等の利用

※高知市含む。

③放課後児童クラブの実施状況について

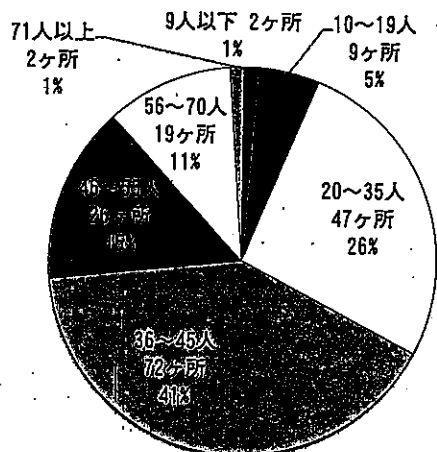
令和2年7月現在

■実施箇所数および児童数等 ※民間の実施箇所を除く。

| 実施市町村 | 実施箇所数 | 登録児童数 | 待機児童数 | 放課後児童支援員等数 | ※参考(前年度実績) 放課後児童支援員 認定資格研修修了者 |
|--------|-------|-------|-------|------------|-------------------------------------|
| 19市町村 | 88 | 3,075 | 122 | 541 | 50 |
| 参考 高知市 | 89 | 3,918 | 17 | 298 | 27 |

■規模別実施状況

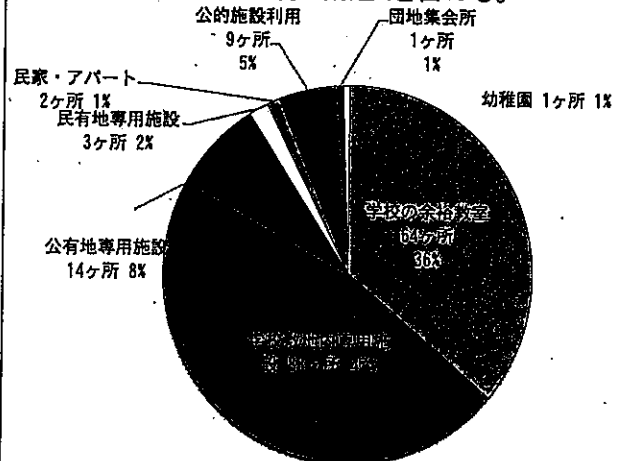
登録児童数の人数規模別で見ると、45人までの児童クラブが全体の約7割を占める。



※高知市含む。

■実施場所の状況

実施場所は、学校敷地内専用施設と学校の余裕教室が全体の約8割近くを占める。



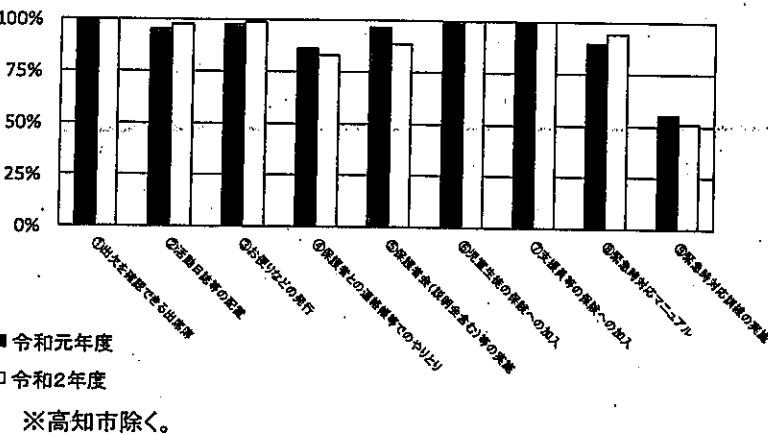
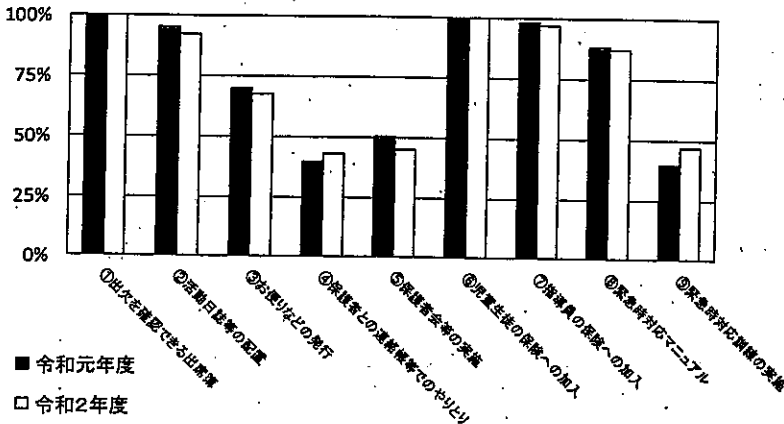
※高知市含む。

④県内の取組状況について（小学校）

令和2年10月現在

◆安全・安心な居場所（上：子ども教室、下：児童クラブ）

【観点1】(1)安全・安心な居場所



- ・全体的に昨年度と同様の回答結果となった。
- ・児童及び指導員等が保険に加入し、事故等への備えることができている。
(加入保険例)
スポーツ安全保険、児童クラブ共済制度等

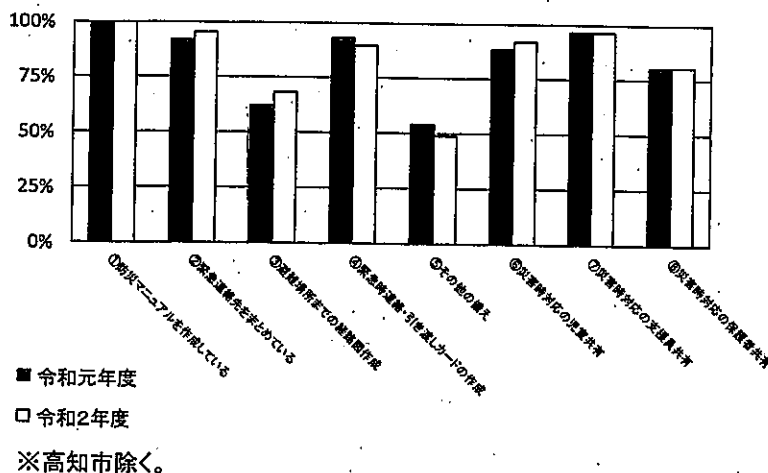
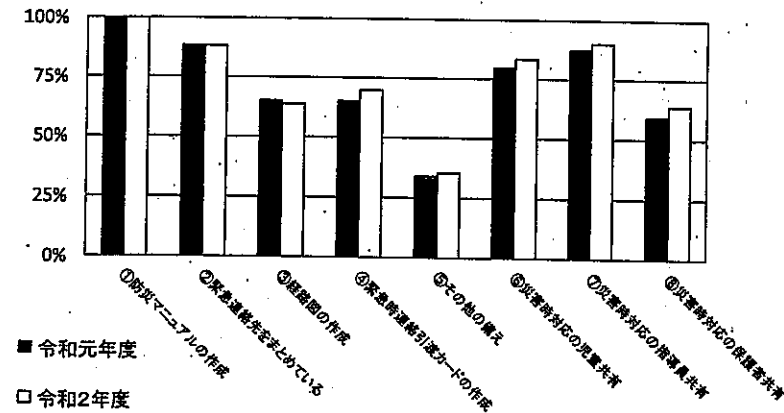
【参考】

(単位：%)

| 質問項目 | 子ども教室 | | 児童クラブ | |
|------------------|-------|-------|-------|-------|
| | 令和21年 | 令和22年 | 令和21年 | 令和22年 |
| ①出欠を確認できる出席簿 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| ②活動日誌等の配置 | 92 | 94 | 98 | 99 |
| ③お便りなどの発行 | 68 | 77 | 99 | 99 |
| ④保護者との連絡帳等でのやりとり | 43 | 31 | 83 | 92 |
| ⑤保護者会等の実施 | 45 | 32 | 89 | 94 |
| ⑥児童生徒の保険への加入 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| ⑦指導員等の保険への加入 | 97 | 98 | 100 | 100 |
| ⑧緊急時対応マニュアル | 87 | 62 | 94 | 97 |
| ⑨緊急時対応訓練の実施 | 47 | 34 | 51 | 76 |

◆防災マニュアル作成（上：子ども教室、下：児童クラブ）

【観点1】(2)防災マニュアル作成について



- ・多くの活動場所において防災マニュアルの作成が進んでいるため、今後は研修会等を通じてその内容について充実を図ることに加え、現場の指導員等の理解が深まるよう支援していく必要がある。

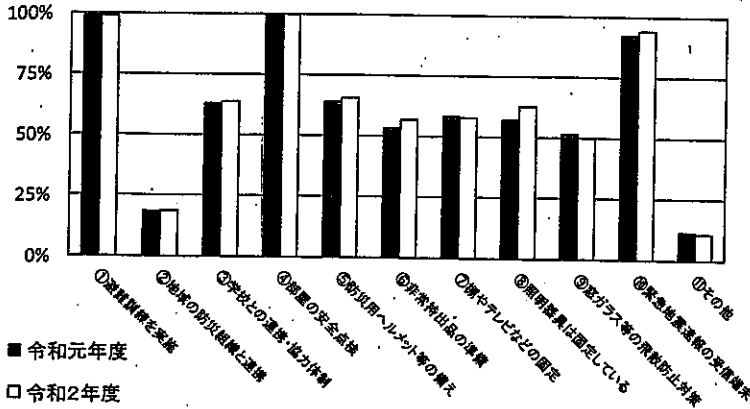
【参考】

(単位：%)

| 質問項目 | 子ども教室 | | 児童クラブ | |
|----------------|-------|-------|-------|-------|
| | 令和21年 | 令和22年 | 令和21年 | 令和22年 |
| ①防災マニュアルの作成 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| ②緊急連絡先をまとめている | 88 | 92 | 95 | 98 |
| ③経路図の作成 | 64 | 45 | 68 | 34 |
| ④緊急時連絡引渡カードの作成 | 70 | 50 | 90 | 95 |
| ⑤その他の備え | 35 | 25 | 49 | 24 |
| ⑥災害時対応の児童共有 | 83 | 59 | 92 | 96 |
| ⑦災害時対応の指導員等共有 | 90 | 93 | 97 | 98 |
| ⑧災害時対応の保護者共有 | 64 | 45 | 81 | 90 |

◆避難訓練、安全点検等の取組（上：子ども教室、下：児童クラブ）

【観点1】(3)避難訓練、安全点検等の取組について



・避難訓練の実施について、子ども教室1か所を除く全ての子ども教室、児童クラブで1回以上の実施がされている。

実施のない1か所については新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、今年度の実施を見送っている。

(実施回数平均)

子ども教室1.6回 児童クラブ2.4回

・室内の安全対策の実施

※⑤～⑩のいずれか実施

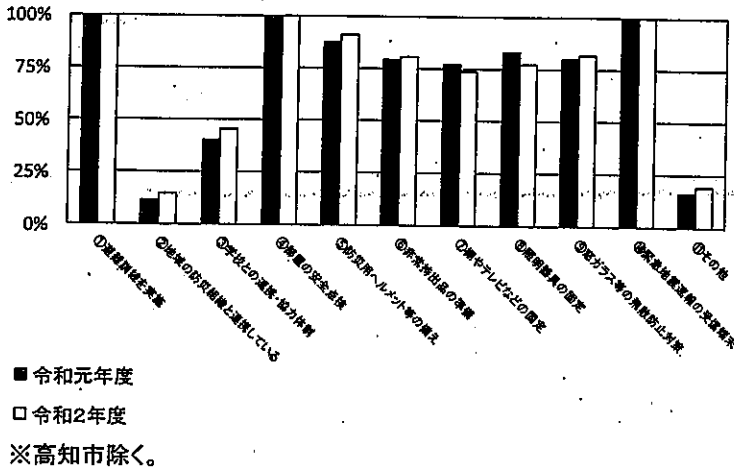
子ども教室 R1:99% → R2:99%

児童クラブ R1:100% → R2:100%

【参考】

(単位:%)

| 質問項目 | 子ども教室 | | 児童クラブ | |
|---------------|-------|------|-------|------|
| | 令和21 | 令和22 | 令和21 | 令和22 |
| ①避難訓練を実施 | 99 | 99 | 100 | 100 |
| ②地域の防災組織と連携 | 19 | 13 | 15 | 7 |
| ③学校との連携・協力体制 | 64 | 74 | 45 | 73 |
| ④部屋の安全点検 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| ⑤防災用ヘルメット等の備え | 66 | 47 | 91 | 95 |
| ⑥非常持出品の準備 | 57 | 41 | 81 | 90 |
| ⑦棚やテレビなどの固定 | 58 | 70 | 74 | 87 |
| ⑧照明器具は固定している | 63 | 73 | 77 | 89 |
| ⑨窓ガラス等の飛散防止対策 | 50 | 64 | 82 | 91 |
| ⑩緊急地震速報の受信端末 | 94 | 96 | 100 | 100 |
| ⑪その他 | 11 | 8 | 19 | 10 |



・各実施場所において、必要な新型コロナウイルス感染症対策を行い学習、体験活動の実施しているが、3密を避けられない体験活動については実施が減少している。

・体験活動の実施(②～④のいずれか実施)

子ども教室 R1:76.7% → R2:75.5%

児童クラブ R1:81.6% → R2:71.6%

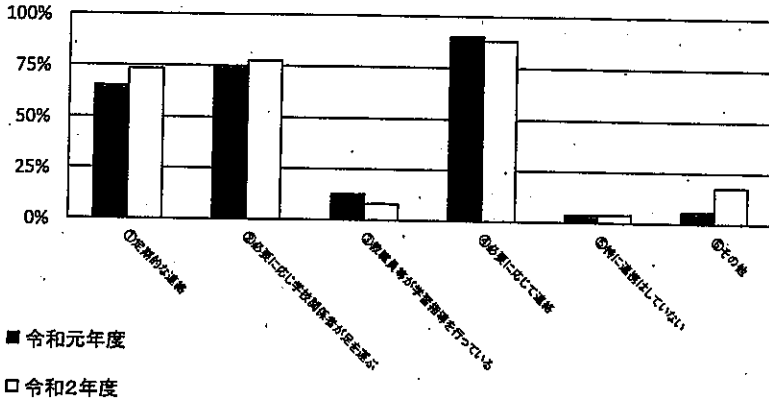
【参考】

(単位:%)

| 質問項目 | 子ども教室 | | 児童クラブ | |
|-------------|-------|------|-------|------|
| | 令和21 | 令和22 | 令和21 | 令和22 |
| ①スポーツ活動 | 79 | 85 | 48 | 74 |
| ②文化・芸術活動 | 34 | 53 | 20 | 10 |
| ③地域住民との交流活動 | 46 | 62 | 15 | 7 |
| ④体験活動 | 64 | 74 | 63 | 81 |
| ⑤親子参加イベント | 31 | 51 | 25 | 12 |
| ⑥自由遊び | 92 | 94 | 100 | 100 |
| ⑦読書 | 69 | 78 | 83 | 92 |
| ⑧宿題 | 95 | 97 | 100 | 100 |
| ⑨予習・復習、自主学習 | 58 | 70 | 75 | 88 |
| ⑩補習 | 3 | 2 | 2 | 1 |
| ⑪その他 | 21 | 15 | 23 | 11 |

◆学校との連携(上:子ども教室、下:児童クラブ)

【観点3】 学校等との連携

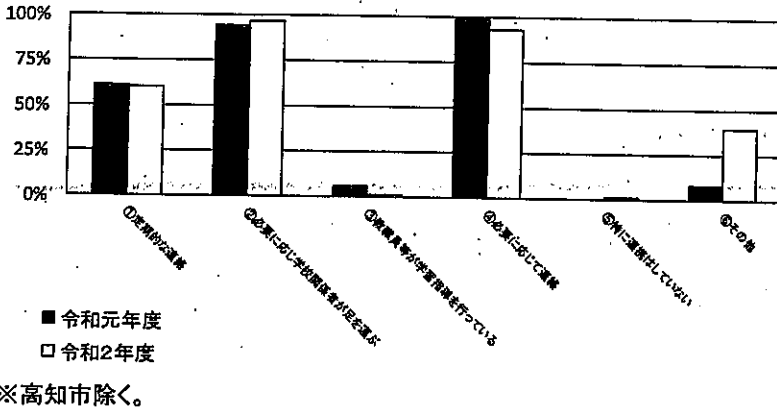


- ・昨年に続き、子ども教室、児童クラブの両方において「必要に応じて学校と子どもの様子について連絡をとりあっている」が高い回答結果となった。
- ・「特に連携していない」が少数であり、放課後と学校の連携状況は進みつつある。

【参考】

(単位: %)

| 質問項目 | 子ども教室 | | 児童クラブ | |
|------------------|-------|-------|-------|-------|
| | 令和2年度 | 令和1年度 | 令和2年度 | 令和1年度 |
| ①定期的な連絡 | 74 | 81 | 60 | 80 |
| ②必要に応じ学校関係者が足を運ぶ | 77 | 84 | 97 | 98 |
| ③教職員等が学習指導を行っている | 8 | 6 | 1 | 1 |
| ④必要に応じて連絡 | 88 | 92 | 93 | 97 |
| ⑤特に連携はしていない | 4 | 3 | 1 | 1 |
| ⑥その他 | 18 | 13 | 40 | 70 |



※高知市除く。

令和2年10月31日現在

| 登録状況 | 個人 | 企業・団体 | 協力 企業・団体 |
|------|-----|-------|-------------|
| | 412 | 48 | 65 |

登録者の属性は、大学生43、
現職教員5、退職教員19、塾講師8、
その他337、登録企業・団体48、協力企業・団体
65

【市町村別登録者数】

令和2年10月31日現在

| NO. | 市町村 | 登録数 | | | NO. | 市町村 | 登録数 | | |
|-----|-------|-----|-------|-------------|-----|------|-----|-------|-------------|
| | | 個人 | 企業・団体 | 協力 企業・団体 | | | 個人 | 企業・団体 | 協力 企業・団体 |
| 1 | 室戸市 | 13 | 0 | 1 | 19 | 大豊町 | 2 | 0 | 0 |
| 2 | 安芸市 | 4 | 0 | 0 | 20 | 土佐町 | 2 | 0 | 1 |
| 3 | 南国市 | 35 | 1 | 4 | 21 | 大川村 | 0 | 0 | 0 |
| 4 | 土佐市 | 17 | 1 | 0 | 22 | いの町 | 23 | 2 | 0 |
| 5 | 須崎市 | 17 | 3 | 0 | 23 | 仁淀川町 | 1 | 0 | 0 |
| 6 | 宿毛市 | 9 | 0 | 0 | 24 | 中土佐町 | 1 | 0 | 0 |
| 7 | 土佐清水市 | 9 | 0 | 0 | 25 | 佐川町 | 6 | 0 | 0 |
| 8 | 四万十市 | 14 | 1 | 0 | 26 | 越知町 | 1 | 0 | 1 |
| 9 | 香南市 | 14 | 0 | 2 | 27 | 梶原町 | 3 | 0 | 0 |
| 10 | 香美市 | 47 | 1 | 2 | 28 | 日高村 | 6 | 1 | 2 |
| 11 | 東洋町 | 0 | 0 | 0 | 29 | 津野町 | 0 | 0 | 0 |
| 12 | 奈半利町 | 0 | 0 | 0 | 30 | 四万十町 | 13 | 2 | 0 |
| 13 | 田野町 | 2 | 0 | 1 | 31 | 大月町 | 3 | 2 | 0 |
| 14 | 安田町 | 3 | 0 | 0 | 32 | 三原村 | 1 | 0 | 1 |
| 15 | 北川村 | 0 | 0 | 0 | 33 | 黒潮町 | 5 | 0 | 1 |
| 16 | 馬路村 | 0 | 0 | 0 | 34 | 高知市 | 155 | 34 | 48 |
| 17 | 芸西村 | 2 | 0 | 1 | | 県外 | 1 | 0 | 0 |
| 18 | 本山町 | 3 | 0 | 0 | | 合計 | 412 | 48 | 65 |

【団体登録及び協力団体】

令和2年10月31日現在 (順不同)

登録企業

| No. | 登録企業名 | 協力内容 | No. | 登録企業名 | 協力内容 |
|-----|---------------|-----------|-----|----------------|-----------|
| 1 | 相愛 | 出前講座 | 13 | 株式会社 アイユート | 職場体験・出前講座 |
| 2 | ほけんの110番 | 出前講座 | 14 | 栄産業株式会社 | 職場体験・出前講座 |
| 3 | 桂浜水族館 | 職場体験・出前講座 | 15 | レンタル衣装わかば | 出前講座 |
| 4 | 丸の内法律事務所 | 出前講座 | 16 | 高橋裕忠行政書士事務所 | 出前講座 |
| 5 | 株式会社JAIナジエこうち | 職場見学・職場体験 | 17 | 内外典具帖紙株式会社 | 出前講座 |
| 6 | 株式会社ソニック | 出前講座 | 18 | 学校法人 平成学園 | 出前講座 |
| 7 | 清和アグリス株式会社 | 出前講座 | 19 | 株式会社 フタガミ | 出前講座 |
| 8 | コーチ社労士事務所 | 職場体験・出前講座 | 20 | 有限会社 香北電機 | 出前講座 |
| 9 | 株式会社RT | 職場見学・職場体験 | 21 | 株式会社 伽羅巣 | 出前講座 |
| 10 | 株式会社クイック | 職場体験・出前講座 | 22 | 中宏文 建築設計事務所 | 出前講座 |
| 11 | 株式会社 建商 | 出前講座 | 23 | ミタニ建設工業株式会社 | 出前講座 |
| 12 | 株式会社オルトル | 出前講座 | 24 | ダイニングプランナー株式会社 | 出前講座 |

登録団体

| No. | 登録団体名 | 協力内容 | No. | 登録団体名 | 協力内容 |
|-----|-----------------------|-------------|-----|------------------|--------|
| 1 | NPO法人こうちサポートネットワークウイン | 人材紹介・派遣 | 13 | 腹話術高知 | 出前講座 |
| 2 | 環境活動支援センターえらぼ | 出前講座・人材派遣 | 14 | NPO法人四国自然史科学センター | 出前講座 |
| 3 | 高知県シェアリングネイチャー協会 | 出前講座 | 15 | かわうその里おはなしの会 | 出前講座 |
| 4 | 高知県生涯学習インストラクター協会 | 研修会講師・啓もう活動 | 16 | 四万十学舎 | 出前講座 |
| 5 | 高知県赤十字血液センター | 出前講座 | 17 | 本のちよつとのあ・い・だ | 出前講座 |
| 6 | 高知県地球温暖化防止推進委員の会 | 出前講座 | 18 | 出前訪問サークルひめじょおん | 校外体験学習 |
| 7 | 高知県美容生活衛生同業組合 | 情報提供・人材紹介 | 19 | 四万十ふれあい動物村 プレーメン | 出前講座 |
| 8 | 高知県理容生活衛生同業組合 | 情報提供・人材紹介 | 20 | NPO法人黒潮実感センター | 出前講座 |
| 9 | 高知コンサート・グループ香南支部 | 出前講座 | 21 | 海辺の自然史研究舎 | 出前講座 |
| 10 | 四万十新聞バツグ高知県支部 | 出前講座 | 22 | 日本3B体操協会高知県支部 | 出前講座 |
| 11 | 新需要開拓マーケティング協議会 | 出前講座 | 23 | WSSA-JAPAN四国支部 | 出前講座 |
| 12 | はぐくみプロジェクト | 出前講座・研修会講師 | 24 | (一財)高知県環境検査センター | 出前講座 |

協力企業

| No. | 協力企業名 | 協力内容 | No. | 協力企業名 | 協力内容 |
|-----|------------|-----------|-----|----------------|------|
| 1 | 不二電機工芸㈱ | 出前講座 | 10 | 株式会社ダスキンサニーマート | 出前講座 |
| 2 | 宮地電機㈱ | 出前講座 | 11 | 高知県春野農業協同組合 | 出前講座 |
| 3 | 株式会社四国銀行 | 出前講座 | 12 | 株式会社エースワン | 出前講座 |
| 4 | 株式会社高知銀行 | 出前講座 | 13 | 有限会社ロイヤル | 出前講座 |
| 5 | 四国ライフケア | 出前講座 | 14 | 川北印刷株式会社 | 出前講座 |
| 6 | 株式会社浜幸 | 出前講座・職場見学 | 15 | 高知放送 | 出前講座 |
| 7 | 新進電気販売株式会社 | 出前講座 | 16 | 高知新聞社 | 出前講座 |
| 8 | 城西館 | 出前講座 | 17 | 日産サティオ高知SIS事業部 | 出前講座 |
| 9 | 有限会社栄樹造園 | 出前講座 | 18 | タイセイ | 出前講座 |

協力団体

| No. | 協力団体名 | 協力内容 | No. | 協力団体名 | 協力内容 |
|-----|----------------------|------------|-----|--------------------------|------------|
| 1 | 高知県金融広報委員会 | 出前講座 | 25 | 山・川・海の会 | 出前講座 |
| 2 | 『地球村』高知 | 出前講座 | 26 | 高知ケナフ普及会 | 出前講座 |
| 3 | 高知県森林研修センター情報交流館 | 出前講座・講師派遣 | 27 | 鏡川下流の貝を育てる会 | 出前講座 |
| 4 | 高知県ボランティアNPOセンター | 人材紹介 | 28 | 高知フィールドミュージアム協会 | 出前講座 |
| 5 | 公益財団法人高知市文化振興事業団 | 人材紹介 | 29 | 四国カーボンオフセット協会 | 出前講座 |
| 6 | 放送大学 | 人材紹介 | 30 | 劇団笛の会 | 出前講座 |
| 7 | 公益財団法人土佐山内家宝物資料館 | 出前講座 | 31 | 日本けん玉協会 | 出前講座 |
| 8 | NPO法人ももちろう企画 | 出前講座 | 32 | 日本赤十字高知県支部 | 研修会講師 |
| 9 | 高知県スポーツチャンバラ協会 | 出前講座 | 33 | 高知コア研究所 | 施設見学等 |
| 10 | ぶらうらんど | 研修会講師 | 34 | 農と生き物研究所 | 出前講座 |
| 11 | 高知県立のいち動物公園 | 出前講座 | 35 | 認NPO法人定カンガルーの会 | 研修会講師 |
| 12 | 高知県立月見山こどもの森 | 出前講座 | 36 | NPO法人469maネット | 出前講座 |
| 13 | 工房ポレポレ | 出前講座 | 37 | 土佐の国 笑い癒し研究所 | 出前講座・研修会講師 |
| 14 | (株) 四万十ドラマ | 出前講座 | 38 | ライオンズクラブ | 人材紹介 |
| 15 | (株) 奇想天外(海洋堂ホビー館四万十) | 出前講座 | 39 | 高知県婦人会 | 人材紹介 |
| 16 | 高知県聴覚障害者協会 | 出前講座 | 40 | 高知大学 | 人材紹介・出前講座 |
| 17 | ボーイスカウト高知県連盟 | 出前講座 | 41 | 高知工科大学 | 人材紹介・出前講座 |
| 18 | S.K. 未来創造研究所 | 研修会講師 | 42 | 一般社団法人Peaeo of New Farth | 人材紹介 |
| 19 | 高知県レクリエーション協会 | 出前講座 | 43 | ココ・サン | 本の寄贈 |
| 20 | 千斗枝グローバル教育研究所 | 出前講座・研修会講師 | 44 | 土佐和紙ちぎり絵交流会 | 出前講座・研修会講師 |
| 21 | 樹づくり工房夢遊 | 出前講座 | 45 | 高知県スポーツ鬼ごっこ連盟 | 出前講座 |
| 22 | 高知県立牧野植物園 | 出前講座 | 46 | 高知県埋蔵文化財センター | 出前講座 |
| 23 | 高知自然学校連絡会 | 出前講座 | 47 | 高知地方気象台 | 出前講座 |
| 24 | 土佐竹とんぼの会 | 出前講座 | | | |

【市町村別出前講座申込・開催状況】

令和2年10月31日現在

| | 実施数 | 開催済 | | | | | | 未開催 11月～ 開催予定 | 中止・キャンセル・不調 | | | 申込数 |
|----------------|------------|-----------|----|-----------|----------|---------------|-----------|---------------------|---------------------|-------------------|----------------------|------------|
| | | 子ども 教室 | 合同 | 児童 クラブ | 合同 | 教室・クラ ブで合同 | その他 | | 自然災害 感染症予 防措置 | 主催者・ 講師の都 合 | 日程合わ ずマッチン グ不調 | |
| 高知市 | 8 | 2 | | 5 | | | 1 | | | 1 | 5 | 14 |
| 室戸市 | | | | | | | | | 6 | | | 6 |
| 安芸市 | 8 | 4 | | 4 | | | | | | | | 8 |
| 南国市 | 27 | 13 | | 14 | | | | 3 | 5 | | 1 | 36 |
| 土佐市 | 6 | | | 6 | | | | | | | 2 | 8 |
| 須崎市 | 13 | 3 | | 9 | | | 1 | | 1 | | | 14 |
| 宿毛市 | | | | | | | | | | | | |
| 土佐清水市 | | | | | | | | | | | | |
| 四万十市 | 7 | | | 6 | 1 | | | | | | 4 | 11 |
| 香南市 | 1 | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 香美市 | 2 | | | 2 | | | | | 2 | | 3 | 7 |
| 東洋町 | | | | | | | | | | | | |
| 奈半利町 | | | | | | | | | | | | |
| 田野町 | | | | | | | | | | | | |
| 安田町 | | | | | | | | | | | | |
| 北川村 | | | | | | | | | | | | |
| 馬路村 | 2 | 1 | | | | | 1 | | | | 1 | 3 |
| 芸西村 | 1 | | | | | | 1 | | | | | 1 |
| 本山町 | 2 | | | | | | 2 | 3 | | | | 5 |
| 大豊町 | | | | | | | | | | | | |
| 土佐町 | 3 | 2 | | | | | 1 | | | | | 3 |
| 大川村 | 2 | 2 | | | | | | | | | | 2 |
| いの町 | 2 | 2 | | | | | | | | | | 2 |
| 仁淀川町 | 1 | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 中土佐町 | | | | | | | | | | | | |
| 佐川町 | | | | | | | | | | | | |
| 越知町 | | | | | | | | | | | | |
| 梶原町 | | | | | | | | | | | | |
| 日高村 | 9 | 2 | | 4 | | | 3 | | 3 | | 1 | 13 |
| 津野町 | | | | | | | | | | | | |
| 四万十町 | 3 | 2 | | 1 | | | | | | | | 3 |
| 大月町 | | | | | | | | | | | | |
| 三原村 | | | | | | | | | | | | |
| 黒潮町 | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 97 | 35 | | 51 | 1 | | 10 | 6 | 17 | 1 | | |
| マッチング件数 | 121 | | | | | | | | | | 17 | 138 |

【出前講座箇所別マッチング状況】

子ども教室：35 子ども教室の合同：0 児童クラブ：51 児童クラブの合同：1 子ども教室と児童クラブの合同：0
 その他：10（※その他はPTA学年行事、社会福祉協議会、公民館行事等。） 開催予定（11月～）：6
 新型コロナウイルス感染症予防措置による中止：17 講師の都合によるキャンセル：1 日程合わずマッチング不調：17

【マッチング先別人数】

令和2年10月31日現在 延べ(人)

| 学習支援・サポーター等 | | | 講師及び補助 | | その他 | 合計 |
|-----------------|--------------|-------|--------|------|-----|-----|
| 子ども教室 学習室(小) | 学習室 (中学校) | 児童クラブ | 出前講座 | 研修会等 | | |
| 0 | 0 | 0 | 121 | 3 | 0 | 124 |

【出前講座申込・開催状況の推移】

| 年度 | 出前講座申込数 | 出前講座開催回数 | 夏季(7~8月)出前講座 申込数 | 夏季(7~8月)出前講座 開催回数 |
|-------------|---------|----------|---------------------|----------------------|
| 2016 | 194 | 178 | 168 | 152 |
| 2017 | 212 | 198 | 178 | 164 |
| 2018 | 213 | 202 | 176 | 165 |
| 2019 | 274 | 215 | 251 | 213 |
| 2020(4~10月) | 138 | 97 | 110 | 89 |

【令和2年度出前講座実施状況及び参加者数】

参加者(延べ人数) 令和2日年10月31日現在

| 参加小学生数 | 参加支援員数 | 参加保護者等 | その他参加者 | 計 |
|--------|--------|--------|--------|-------|
| 2,486 | 363 | 37 | 40 | 2,926 |

講師データ(職種別延べ人数)

令和2日年10月31日現在

| 高校生 | 大学生 | 現職教員 | 退職教員 | 塾講師 | その他 | 企業 | 団体 | 合計 |
|-----|-----|------|------|-----|-----|----|----|-----|
| 0 | 0 | 0 | 13 | 0 | 76 | 0 | 50 | 139 |

講座別実施回数

令和2日年10月31日現在

| ものづくり | | | | | | | | | |
|-------------|----------------|---------------|---------------------|------------------|-------------------|-----------------|-------------|--------------|---------------|
| ミニチュアガーデン作り | プラ板キーホルダー作り | 石けん粘土でばい菌さよなら | 森林学習とペン立て作り | 森林学習と万華鏡作り | ジェルキャンドル作り | 木の実の工作[クラフト] | 巨大シャボン玉作り | 森林学習と写真立て作り | 工作ハーバリウム作り(1) |
| 8 | 6 | 6 | 5 | 4 | 4 | 3 | 3 | 2 | 2 |
| ものづくり | | | | | | | | | |
| 新聞エコバッグ作り | 五連発輪ゴム鉄砲作り | 植木鉢風りん | 木育と木のペンダント作り | ペットボトル風車作り | キャンドル作り[ろうそく] | スイーツデコのメモスタンド作り | ハーバリウム作り(2) | 磁器絵付け[マグカップ] | 森林学習と木工 |
| 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| ものづくり | | | | | 体験 | | | | 学ぶ |
| 紙飛行機作り | 伝統工芸を学ぶ[つまみ細工] | 竹とんぼ作り | 色砂の鉢植え(ハイドロカルチャー) | こけ玉 | 早押しクイズ | ネイチャーゲーム | けん玉教室 | レクリエーションダンス | 十六ミリ映画会 |
| 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | 1 | 1 | 5 |
| 学ぶ | | | | | | | | | |
| 血液のはなし | 地震のはなし[防災学習] | 手話教室 | 遊びを通してコミュニケーション能力UP | マンガ教室 | おもしろ算数教室 | お天気のはなし | おもしろ英語教室 | 新聞を使った学習 | 折り紙 |
| 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 学ぶ | | | その他 | | | | | | |
| 絵手紙 | ちぎり絵② | 押し花アート | マジックショー | マジックショーandマジック教室 | ちりめんモンスターをさがしてみよう | | | | |
| 1 | 1 | 1 | 3 | 2 | 1 | | | | |

満足度 (出前講座報告書: アンケートより集計...回収率60%)

令和2日年10月31日現在

| ~60% | 61~70% | 71~80% | 81~90% | 91~100% |
|------|--------|--------|--------|---------|
| 0 | 1 | 8 | 24 | 26 |

【個人講師(居住地別)の各市町村における講座実施回数】

令和2年10月31日現在

| 開催地 講師 居住地 | 室戸市 | 安芸市 | 香南市 | 香美市 | 東洋町 | 桑半利町 | 田野町 | 安田町 | 北川村 | 馬路村 | 笠西村 | 南国市 | 土佐市 | 須崎市 | 本山村 | 大豊町 | 土佐町 | 大川村 | いの町 | 仁淀川町 | 中土佐町 | 佐川町 | 越知町 | 橋原町 | 日高村 | 美野町 | 四万十町 | 宿毛市 | 清佐 清水市 | 土佐 清水市 | 四万十市 | 大月町 | 三原村 | 黒潮町 | 高知市 | 計 | |
|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----------|-----------|------|-----|-----|-----|-----|----|----|
| 室戸市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 安芸市 | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 香南市 | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 |
| 香美市 | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 東洋町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 桑半利町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 田野町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 安田町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 北川村 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 馬路村 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 笠西村 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 南国市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 土佐市 | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 |
| 須崎市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 本山村 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 大豊町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 土佐町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 大川村 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| いの町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 仁淀川町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 中土佐町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 佐川町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 越知町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 橋原町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 日高村 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 美野町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 四万十市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 宿毛市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 清佐 清水市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 土佐 清水市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 四万十市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 大月町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 三原村 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 黒潮町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 高知市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 63 |
| 計 | 0 | 6 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 18 | 5 | 10 | 1 | 0 | 2 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 71 | |

令和2年度 スクールガード・リーダー活動内容



提供：高知県スクールガード・リーダー連絡協議会 元会長 山下正和 氏

高知県教育委員会

令和2年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

【事業の目的】

子どもたちが安全で安心して教育を受けられるよう、学校や通学路における子どもの安全を確保するため、学校、家庭及び地域の関係機関・団体が連携を図り、地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備する。

【事業の内容】

- (1) スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導と評価等の実施
- (2) スクールガード養成講習会の開催
- (3) 学校安全活動の実施

スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導と評価等の実施

スクールガード・リーダー

- (1) 3つの視点をもった活動（防犯の視点、組織連携の視点、教育の視点）
- (2) 巡回指導を通しての現状把握、課題発見、情報発信
- (3) スクールガード（学校安全ボランティア）による見守り活動のポイント指導
- (4) スクールガード・リーダー同士の情報交換

市町村教育委員会

- (1) スクールガード・リーダーとの情報共有
- (2) 事業の主旨・内容について学校への周知徹底
- (3) スクールガード（学校安全ボランティア）の立ち上げ及び活動の充実
- (4) 地域の防犯体制づくり（「登下校防犯プラン」に基づく）地域の連携の場の活用

学 校

- (1) 「高知県安全教育プログラム」に基づく、防犯教育の推進（防犯教室・防犯訓練の実施、危機管理の徹底・不審者侵入への対応等）
- (2) スクールガード・リーダーやスクールガード（学校安全ボランティア）との情報共有
- (3) スクールガード組織（学校安全ボランティア）と協働した取組の実施
- (4) スクールガード・リーダー、教育委員会、警察、PTA（保護者）、地域等との情報共有

スクールガード・リーダーの活動内容

1 学校への巡回指導

担当区域内の小学校等を巡回し、学校内や通学路の安全確保、学校に対する指導助言を行う。

(1) 学校内の安全確保

- ① 不審者侵入を防ぐための校門の開閉状況の確認
- ② 校門以外で学校への侵入が可能な場所の点検
- ③ 学校への危険箇所の報告 など

(2) 通学路の安全確保（犯罪の起きやすい場所）

- ① 危険箇所の点検・報告、児童生徒等の登下校の状況把握・指導
- ② 入りやすくて見えにくい場所（資材置き場、トンネル、空き家等）
- ③ 落書き等のある場所
- ④ 人通りの少ない道路
- ⑤ 片側が長く続く壁等になっていて逃げ場のない道路 など

(3) 学校行事等における警戒

(4) 学校への防犯に関する指導助言



スクールガード・リーダーによる、学校周囲の確認活動、登下校時の見守り活動の様子。

2 スクールガード（学校安全ボランティア）への指導助言

地域ぐるみで学校安全の取組ができるよう、スクールガード（学校安全ボランティア）に対して指導助言を行う。

- (1) スクールガード組織（学校安全ボランティア組織）との連携
- (2) 見守り活動のポイントについての指導助言
- (3) 学校からの情報伝達（不審者情報、下校時刻の変更、休日に学校行事がある場合等）
- (4) 学校や教育委員会がスクールガード組織（学校安全ボランティア組織）を立ち上げる際の協力

3 関係機関との連携

学校、教育委員会、警察、スクールサポーター等の関係機関との連携を図る。

- (1) 不審者情報や事件等の情報の共有
- (2) 緊急時における対応の確認

※ 教育委員会は不審者情報等があった場合には、スクールガード・リーダーに連絡し、情報の共有を図る。また、緊急時の連絡体制を整備し、対応についてスクールガード・リーダーと確認する。



地域との連携強化 保護者・関係期間・地域の方が連携し、見守り活動や安全確保、安全教育に協力いただく様子。

4 防犯教室、防犯訓練への参加

学校が開催する防犯教室や防犯訓練に参加し、警察等と連携して、子どもへの登下校中の防犯指導や学校への指導助言を行う。

- (1) 防犯教室（子どもへの指導等）の内容例
 - ① 講義
 - ② 実技、ロールプレイ（場面を想定した役割演技による訓練）
 - ・「いかのおすし」

- ・「こども110番のいえ」
- ・予防的な指導、事件に遭ったときの対処法



スクールガード・リーダーの学校訪問による防犯教室の様子。

(2) 防犯訓練（教職員に対する指導等）の内容例

① 不審者侵入等を想定して、実際に対応、避難する訓練

- ・子どもの安全確保について
- ・さすまた等、用具の使い方 等

② 危機管理マニュアルの確認・見直し

(※必要に応じて、訓練で明らかになった課題への対策をマニュアルに反映させる)

(※教育委員会は、学校から要請があった場合、協議のうえ、スクールガード・リーダーに防犯教室等への参加を依頼することができる。)



不審者対応訓練、不審者対応に関する研修会の様子。



第1回 高知県地域学校協働活動推進委員会

資料



提供：高知県スクールガード・リーダー連絡協議会 元会長 山下正和 氏

学校安全対策課

目次

登下校防犯プランの概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

コミュニティ・スクール、地域学校協働本部と連携した
学校安全の取組・・・・・・・・ 2

地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業・・・・・・・・・・・・ 3

高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費補助金・・・・ 4

令和2年度 スクールガード・リーダー名簿・・・・・・・・・・・・ 5

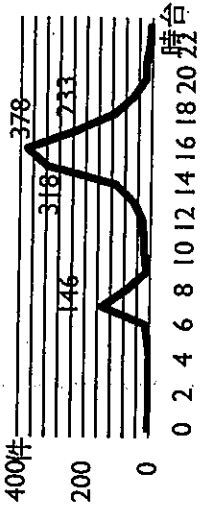
令和2年度 スクールガード・リーダー活動内容・・・・・・・・(別冊)

登下校防犯プランの概要

登下校時における子供の安全の課題

- (1) 子供の被害は登下校、特に下校時(15～18時)に集中
犯罪件数が減少する中、ほぼ横ばいで推移
- (2) ①既存の防犯ボランティアの高齢化、②共働き家庭の増加
→「地域の目」が減少、「見守りの空白地帯」が生じている
↑登下校時における総合的な防犯対策の強化が急務

子供(13歳未満)が被害者となる身体犯の発生状況
(土日除く。道路上での事案に限る)(H27～29年累計)

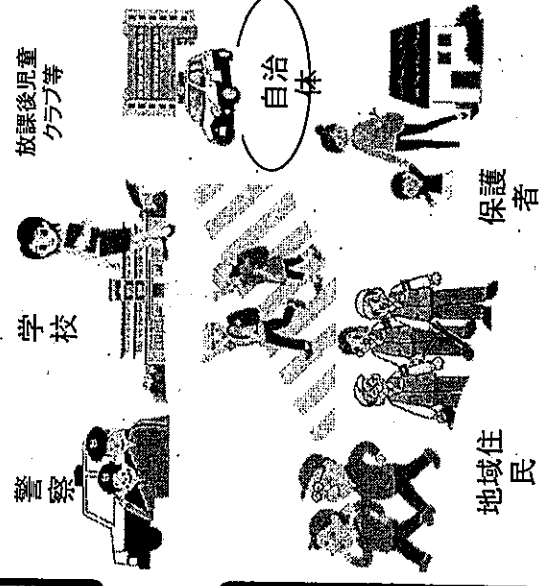


2. 通学路の合同点検の徹底及び環境の整備・改善

- (1) 通学路の防犯の観点による緊急合同点検の実施、危険箇所に関する情報共有
- (2) 危険箇所の重点的な警戒・見守り
- (3) 防犯カメラの設置に関する支援、防犯まちづくりの推進

1. 地域における連携の強化

- (1) 登下校時における防犯対策に関する「地域の連携の場」の構築
- (2) 政府の「登下校防犯ポータルサイト」による取組の支援



3. 不審者情報等の共有及び迅速な対応

- (1) 警察・教育委員会・学校間の情報共有
- (2) 地域住民等による効果的な見守りや迅速な対応に資する情報の提供・発信
- (3) 放課後児童クラブ・放課後子供教室等の安全対策の推進

5. 子供の危険回避に関する対策の促進

- (1) 防犯教育の充実
- (2) 集団登下校、ICタグ、スクールバス等を活用した登下校の安全確保の推進

4. 多様な担い手による見守りの活性化

- (1) 多様な世代や事業者が日常活動の機会に気軽に実施できる「ながら見守り」等の推進
- (2) スクールガードの養成、防犯ボランティア団体の活動等の支援
- (3) 「子供110番の家・車」への支援等

文部科学省作成

コミュニティ・スクール、地域学校協働本部と連携した学校安全の取組

安全教育において、地域と学校の連携・協働体制の構築は重要

「地域学校協働活動」：幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動

学校と地域が一体となって防災・防犯・交通安全に取り組みができる
 教育課程内の取組においても、地域の力を生かした授業づくりが可能になる

学校（コミュニティ・スクール※）

※ 学校運営協議会を設置している学校を指す。

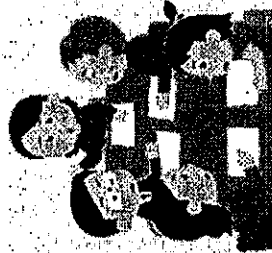
学校運営協議会

学校運営への必要な支援に関する協議を行う合議体。地域の実情に応じて防災・防犯・交通安全も協議され得る。

＜主な役割＞

- ①校長が作成する学校運営の基本方針の承認
- ②学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることが出来ること
- ③教職員の任用に関して、教育委員会規則で定める事項について、教育委員会に意見を述べることが出来ること

保護者、地域学校協働活動推進員、地域住民など



連携・協働



地域学校協働本部

地域学校協働活動を推進するための幅広い地域住民や団体等の参画により形成された緩やかなネットワーク

地域学校協働活動推進員

（地域と学校をつなぐコーディネーター）

※ 地域教職員、PTA経験者などその地域と学校の関係を理解している人。



消防署、消防士、消防団員
 保護者・地域住民・企業・NPO等の様々な人・団体など

地域と学校が連携した安全教育の実現（地域学校協働活動）

- 授業づくりなど
 「総合的な学習の時間」等の授業において、地域住民や消防署・消防団等の専門家と連携し、出前授業などを通じて防災・防犯・交通安全教育を実施。
 ・地域と学校の協働による防災マップや地域安全マップの作成
 ・学校内の安全点検への協力
- 地域と学校の協働による防災訓練、防災キャンプの実施
 地域の防災訓練と学校の防災訓練を合同で実施。引き渡し訓練、防災かまどづくり、炊き出しシミュレーション等を地域住民と子供たちがチームとなって実施。



⇒ 実際に災害が発生した際に、学校が避難所となる場合において、発災直後の教職員による一時的な運営から住民・防災部局のスムーズな移行が可能になる

- 実践的な防災体験学習
 消防署や消防団等の専門家の協力の下、防災体験活動（起震車体験、ペットボトルの過器の作成、ロープワーク体験、AED体験等）を実施。

- 防犯・交通安全の取組
 地域住民による登下校の見守り 等

